

令和4年度決算に係る行政報告

地方自治法第233条第5項の規定により、令和4年度における各会計の主要な施策とその成果について報告します。

一般会計事業報告書

1 総括

令和4年度の国の予算編成においては、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）への対応に万全を期すとともに、成長と分配の好循環による新しい資本主義の実現に向け、科学技術立国の実現、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」、経済安全保障の推進を3つの柱とした大胆な投資による経済成長に加え、賃上げの促進、看護・介護・保育にかかる公的価格の見直し、持続可能な全世代型社会保障制度の構築を柱とした分配戦略を推進するとされたほか、令和3年6月18日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2021」、いわゆる「骨太の方針」のもと、感染症に対し強靱で安心できる経済社会の構築と経済の好循環の加速・拡大の両立を図りつつ、グリーン社会の実現、官民挙げたデジタル化の加速、活力ある地域創り、少子化の克服といった日本の未来を拓く4つの原動力の推進を踏まえ、いわゆる「16か月予算」の考え方により、令和3年度補正予算と一体として編成され、一般会計総額107兆5,964億円、10年連続で過去最大を更新する規模で予算が成立されました。

しかしながら、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いているが、その一方で、ロシアによるウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇や円安の影響等によるエネルギー・食料価格の高騰、欧米各国の金融引締めによる世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境は厳しさが増えています。

地方財政においては、ウィズコロナへの対応や地域のデジタル化の推進、防災・減災、国土強靱化対策や地方創生の推進への取り組みとともに、コロナ予備費から令和4年4月に8,000億円を活用し「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を創設、また、令和4年9月には「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」に6,000億円を措置し、影響を受けた生活者や事業者を支援、かつ安定的な財政運営に向け、地方交付税については、昨年に引き続き、基準財政需要額に「臨時経済対策費」を創設し総額で17兆4,376億円（前年比4.8%減）、市町村分では8兆1,008億円（同2.3%減）と前年同程度の地方財政措置が講じられました。

本町においても、コロナ・物価高騰関連対策経費や地方交付税の追加交付により、昨年度に引き続き歳入・歳出ともに80億円を超える決算額となりましたが、国と同様、域内消費や地域経済の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いていますが、いまだ人口減少に歯止めがかかっていない状況であり、人口確保策はもとより、少子高齢化の進展に対応するための子育てや高齢者支援をはじめとした社会保障関連経費の増加への対応など課題は山積しており、依然として厳しい状況にあるといえます。

そのような状況の中、地域の特産品などの積極的な情報発信により、ふるさと納税制度を活用した「かみふらのふるさと応援モニター制度」を通じて4億3,987万円もの寄附をいただくなど地域ブランド力の向上と自主財源の確保に努めたほか、国からのコロナ関連臨時交付金や補助金等を活用し感染対策をはじめ緊急経済対策・物価高騰対策等、地域の実情に応じてきめ細やかに事業を実施する予算の重点化を図るとともに、コロナ禍を乗り越え次なる未来へ向けた歩みを見据えた各種施策を展開し、第6次上富良野町総合計画「かみふ未来ピ

ジョン」に 10 年後にめざす姿として定めた将来像「暮らし輝き 交流あふれる 四季彩のまち・かみふらの」の実現と、将来にわたって持続可能な地域づくりに努めたところです。

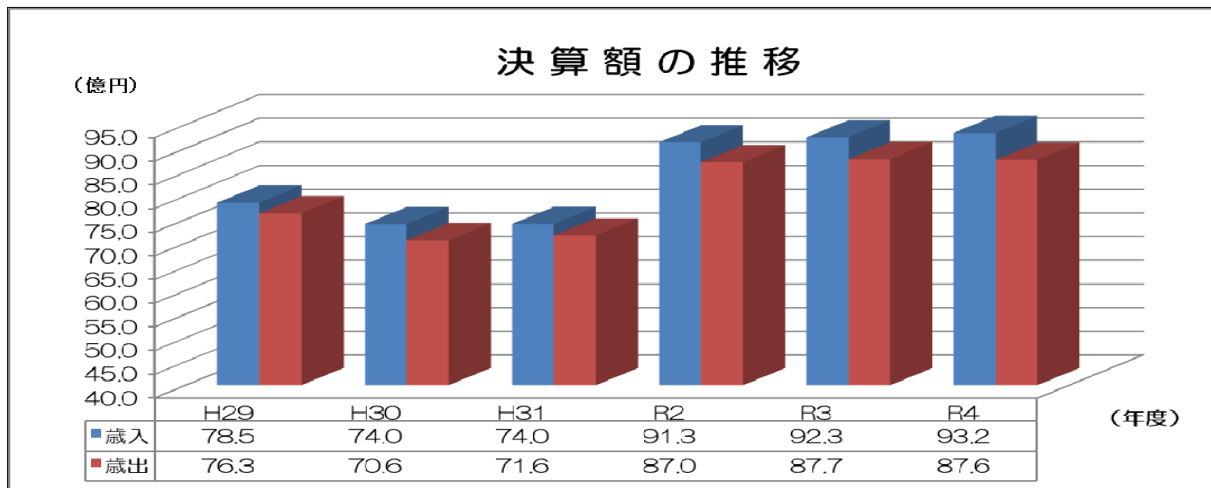
2 決算の概要

(1) 収支の状況

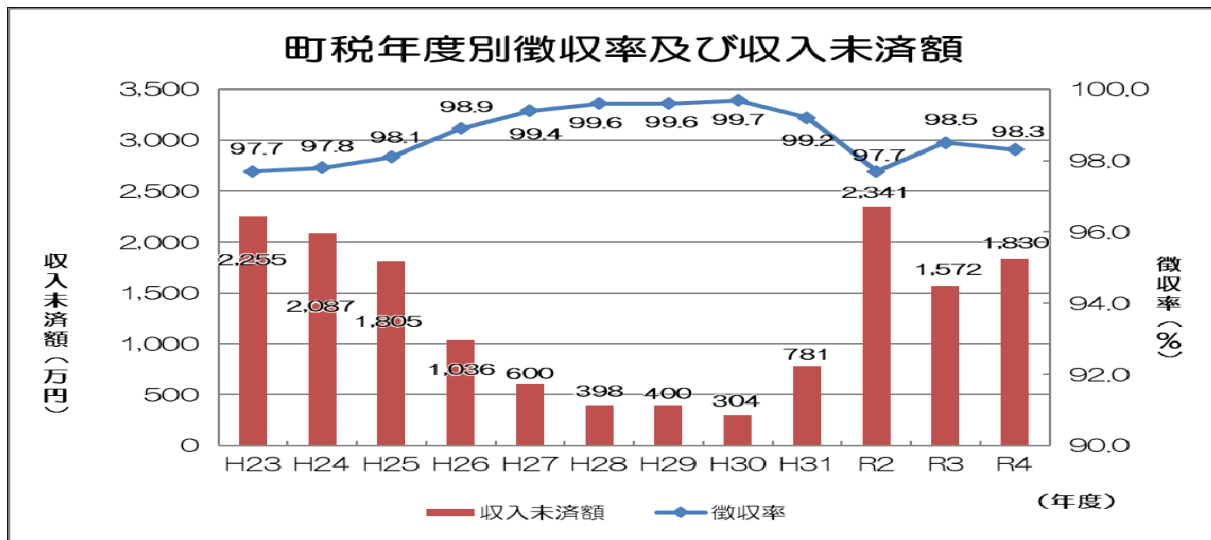
一般会計の決算状況について、歳入は前年度から増加し、歳入総額は 93 億 2,314 万円で（前年度対比 9,489 万円増、1.0%増）、歳出は前年度から減少し、歳出総額は 87 億 5,707 万円（同 1,002 万円減、0.1%減）で、歳入歳出差引額 5 億 6,607 万円（同 1 億 491 万円増）、実質収支額では 4 億 9,745 万円（同 4,369 万円増、9.6%増）となりました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
歳入総額	93億2,314万円	92億2,826万円	9,489万円	1.0
歳出総額	87億5,707万円	87億6,710万円	▲1,002万円	▲0.1
差 引	5億6,607万円	4億6,116万円	1億491万円	22.7
実質収支	4億9,745万円	4億5,376万円	4,369万円	9.6

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。



予算額に対する収入割合は 94.9%、調定額に対しては 93.3%となっています。収入未済額は 6 億 6,428 万円で、内訳は町税分 1,830 万円、税外収入分 6 億 4,598 万円（繰越明許費分 6 億 4,420 万円）となっており、不納欠損処分額は 33 万円、税の徴収率については 98.3%（現年度分 99.5%、滞納分 12.0%）で、前年度より 0.2%減少しました。



(2) 歳入の状況

歳入 款別前年度比較

(単位：千円/%)

歳入科目	令和4年度	令和3年度	比較	対比	前年対比±10%以上の主な増減理由 (単位:千円)
1 町税	1,077,748	1,030,819	46,929	4.6	
2 地方譲与税	133,766	130,852	2,914	2.2	
3 利子割交付金	480	762	▲ 282	▲ 37.0	利子割交付金▲282
4 配当割交付金	3,521	3,914	▲ 393	▲ 10.0	配当割交付金▲393
5 株式等譲渡 所得割交付金	2,844	4,775	▲ 1,931	▲ 40.4	株式等譲渡所得割交付金▲1,931
6 法人事業税交付金	17,659	11,517	6,142	53.3	法人事業税交付金6,142
7 地方消費税交付金	285,038	277,698	7,340	2.6	
8 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	58,835	54,439	4,396	8.1	
9 環境性能割交付金	10,782	8,439	2,343	27.8	環境性能割交付金2,343
10 地方特例交付金	5,903	29,833	▲ 23,930	▲ 80.2	個人住民税減収補てん特例交付金421 自動車税減収補てん特例交付金▲2,345 軽自動車税減収補てん特例交付金▲673 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特例交付金▲21,333
11 地方交付税	3,244,460	3,241,174	3,286	0.1	
12 交通安全対策特別交付金	1,341	1,477	▲ 136	▲ 9.2	
13 分担金及び負担金	8,576	8,591	▲ 15	▲ 0.2	
14 使用料及び手数料	144,929	143,162	1,767	1.2	
15 国庫支出金	1,624,003	1,926,221	▲ 302,218	▲ 15.7	教育・保育給付費負担▲7,551 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金▲121,466 高度無線環境整備推進事業補助▲126,005 農業経営高度化促進事業(道営促進費)▲10,795 道路更新防災等対策事業費補助▲21,664 社会资本整備総合交付金▲20,060
16 道支出金	608,433	634,704	▲ 26,271	▲ 4.1	
17 財産収入	19,419	13,238	6,181	46.7	光ケーブル利用料(高度無線環境整備)5,377
18 寄附金	469,050	368,892	100,158	27.2	ふるさとモニター86,309 一般寄附7,584 企業版寄附▲2,300 泥流地帯8,565
19 繰入金	139,239	207,863	▲ 68,624	▲ 33.0	公共施設整備基金繰入金▲29,000 児童生徒教育振興基金繰入金▲8,600 財政調整基金繰入金▲30,000
20 繰越金	461,159	421,014	40,145	9.5	
21 諸収入	204,859	200,943	3,916	1.9	
22 町債	801,098	507,928	293,170	57.7	防災行政無線整備事業(デジタル化)38,900 新子どもセンター整備事業430,000 北17号道路道営農地整備事業▲10,100 橋梁長寿命化修繕事業▲10,800 北24号道路舗装補修事業14,100 上富良野地区道営農村地域防災減災事業▲24,400 町営住宅整備事業▲19,700 臨時財政対策債▲128,830
合計	9,323,142	9,228,255	94,887	1.0	

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。

歳入については、日本経済においてコロナ禍からの社会経済活動が正常化へと戻りつつあるため、当町における町税全てにおいて増加し、前年度決算額と比較して4.6%の増加となりました。

地方消費税交付金については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされていますが、前年度決算額と比較して2.6%の増加となりました。

法人事業税交付金については、交付基準額(従業員数及び法人税割額)が増加したことにより、前年度決算額と比較して53.3%と大幅な増加となりました。

令和4年度 一般会計決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策の経費

社会保障4経費 その他社会保障 施策に要する 経費	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国庫支出金	道支出金	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
2,235,164	542,546	346,522	60,110	148,657	1,137,329

地方特例交付金については、前年度交付された新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特例交付金が皆減となったことから、前年度決算額と比較して80.2%の減少となりました。

地方交付税のうち普通交付税で0.3%の減少があったものの、特別交付税では3.9%の増加があったことから、合計で前年度決算額と比較して0.1%の増加となりました。

国庫支出金では、高度無線環境整備推進事業補助の皆減により前年度決算額と比較して15.7%の減少となりました。

寄附金においては、ふるさと納税制度を活用した「かみふらのふるさと応援モニター」を通じて多くの寄附をいただき27.2%の増加となりました。

歳入一般財源は地方特例交付金、国庫支出金、繰入金が減少となったものの、町税、繰越金、財産収入（高度無線環境整備事業において整備した光ファイバ線利用料）が増加により、歳入総額においては1.0%の増加となりました。

国の補正予算等により拡充・新設された新型コロナウイルス感染症対策関連補助金決算額
(単位：千円)

歳入区分	名称	交付額
国庫補助金	新型コロナウイルス接種事業	45,570
//	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	202,635
//	臨時特別給付金事業事務費補助	856
//	子育て世帯等生活支援特別給付金補助	4,920
//	子ども・子育て支援交付金	1,945
//	学校保健特別対策事業補助	315
//	学校保健特別対策事業補助（繰越明許）	2,025
道補助金	北海道子ども・子育て支援交付金	1,957
//	市町村高齢者世帯等生活支援事業	5,844
合計		266,067

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業決算額

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		臨時交付金	その他	一般財源
中小企業等新展開支援	49,252	47,968		1,284
宿泊誘客促進支援	18,500	14,000		4,500
かみふらのグルメクーポン	12,500	12,500		
プレミアム付き商品券 発行事業負担	54,433	54,433		
キャッシュレス化推進負担	5,042	5,042		
臨時福祉生活支援 (高齢者等の冬の生活支援)	2,220	2,211		9
原油価格・物価高騰等 総合緊急対策	12,919	12,918		1
高齢者世帯等生活支援事業	12,265	6,407	5,844	14
肥料価格高騰対策事業	15,263	15,263		
スマート農業促進特別対策事業	16,269	16,269		
学校給食費の負担軽減支援事業	2,540	2,250		290
学校保健特別対策事業費補助金	4,050	2,025	2,025	
児童・社会福祉施設等 物価高騰対策支援事業	8,800	7,709		1,091
疾病予防対策事業費等補助金	186	34	42	110
子ども・子育て支援交付金	5,894	1,947	3,902	45
保育対策総合支援事業費補助金	2,500	1,250	1,250	
介護保険事業費補助金	352	94	234	24
学校保健特別対策事業費補助金	630	315	315	
合 計	223,615	202,635	13,612	7,368

(3) 歳出の状況

歳出 款別前年度比較

(単位：千円/%)

歳出科目	令和4年度	令和3年度	比較	対比	前年対比±10%以上の主な増減理由 (単位:千円)
1 議会費	58,372	57,309	1,063	1.9	
2 総務費	1,478,273	1,985,911	▲ 507,638	▲ 25.6	高度無線環境整備▲291,167 財政調整基金積立▲129,987 公共施設整備基金積立▲165,295 防災行政無線整備(デジタル化)160,658
3 民生費	2,187,886	1,939,461	248,425	12.8	臨時特別給付金等(子育て世帯含む)▲167,134 福祉バス購入34,760 保健福祉総合センターポイラー更新15,015 新子どもセンター整備416,794
4 衛生費	946,009	952,349	▲ 6,340	▲ 0.7	
5 労働費	662	664	▲ 2	▲ 0.3	
6 農林業費	514,503	554,509	▲ 40,006	▲ 7.2	
7 商工費	326,714	324,793	1,921	0.6	
8 土木費	1,052,113	882,850	169,263	19.2	町道維持管理62,619 南部地区土砂流出対策32,216 上富良野演習場土砂流出対策55,080 公共下水道事業特別会計助成24,450 宮町団地屋根・外壁改修工事18,833 泉町南団地外構整備▲44,979
9 教育費	379,202	389,968	▲ 10,766	▲ 2.8	
10 公債費	976,892	849,754	127,138	15.0	減債基金積立151,697
11 給与費	836,447	829,527	6,920	0.8	
合計	8,757,073	8,767,095	▲ 10,022	▲ 0.1	

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。

歳出については、高度無線環境整備事業が完了しましたが、防災行政無線整備（デジタル化）の実施により、全体で0.1%の減少となりました。

人件費（1.6%増）、扶助費（15.4%減）、公債費（3.1%減）の義務的経費では全体で6.6%減少しています。

維持補修費では農村部 FWA 施設や町営住宅、各小中学校の修繕経費が減少したことにより30.7%の減少となっています。

普通建設事業費においては、新子どもセンター建設工事により22.6%の増加となりました。

積立金においては、町立病院建設後の起債償還額の平準化のために減債基金への積立が増加しましたが、財政調整基金への積立など他基金への積立が減少したことにより36.6%の減少となりました。

歳出 性質別前年度比較

(単位：千円/%)

性質区分	令和4年度	令和3年度	比較	対比	前年対比±10%以上の主な増減理由 (単位:千円)
1 人件費	1,013,732	997,502	16,230	1.6	
2 物件費	1,386,383	1,290,803	95,580	7.4	
3 維持補修費	32,411	46,796	▲ 14,385	▲ 30.7	地域情報化推進▲1,015 防災対策費一般管理▲996 町営住宅管理▲4,351 小学校管理運営▲2,454 東中小学校整備▲3,630 上富良野中学校整備▲1,595
4 扶助費	1,056,393	1,248,483	▲ 192,090	▲ 15.4	臨時特別給付金等(子育て世帯含む)▲167,134 認定こども園施設型給付▲30,414
5 補助費等	1,477,320	1,397,619	79,701	5.7	
6 普通建設事業費	1,636,032	1,333,957	302,075	22.6	新子どもセンター建設工事381,840
7 公債費	776,870	801,429	▲ 24,559	▲ 3.1	
8 積立金	485,421	765,647	▲ 280,226	▲ 36.6	財政調整基金積立▲129,987 公共施設整備基金積立▲165,296 ラベンダーの里かみふらの応援基金積立▲7,988 十勝岳と共生するまちづくり応援基金積立▲85,855 地域福祉基金積立▲51,336 減債基金積立151,697
9 投資及び出資金	35,192	54,706	▲ 19,514	▲ 35.7	病院事業会計出資▲19,514
10 貸付金	90,800	80,800	10,000	12.4	中小企業融資資金10,000
11 繰出金	766,519	749,353	17,166	2.3	
合計	8,757,073	8,767,095	▲ 10,022	▲ 0.1	

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。

(4) 財政指標

財政指標前年度比較

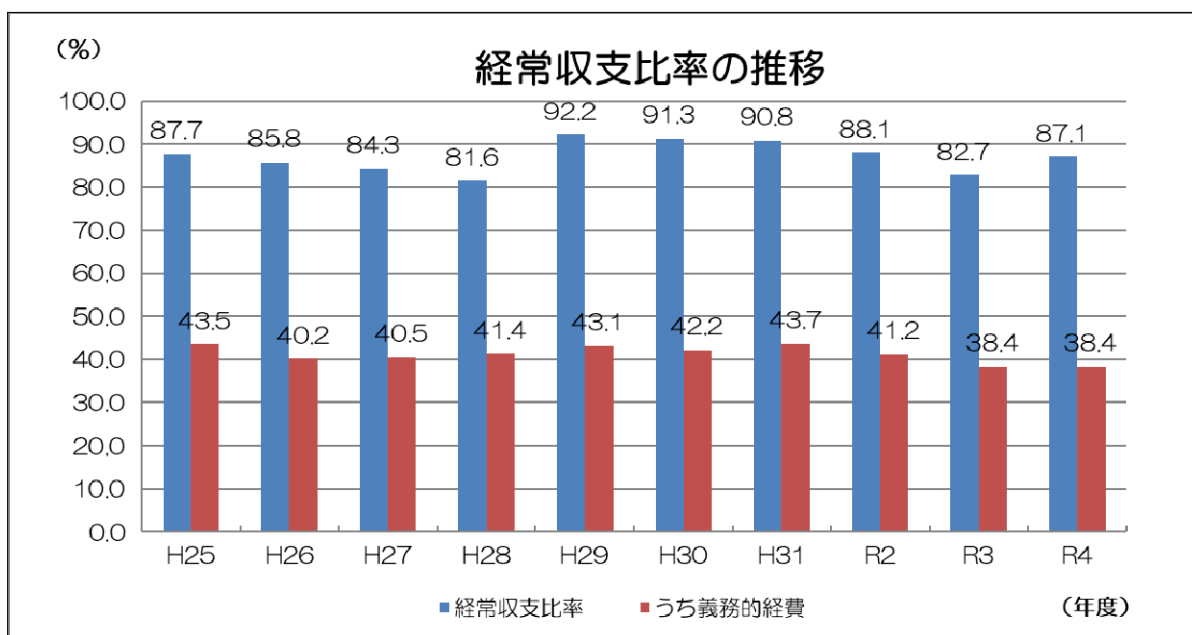
(単位：%)

名称	令和4年度	令和3年度	比較	主な増減理由
経常収支比率 (減税補てん償、臨時財政対策債を経常一般財源とした場合)	87.1	82.7	4.4	物件費(経常)の増加
経常収支比率	88.0	86.0	2.0	同上
実質公債費比率	8.5	7.2	1.3	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金の増加、標準財政規模の減少
起債制限比率	4.0	3.1	0.9	標準財政規模の減少
公債費比率	7.2	7.0	0.2	同上
公債費負担比率	12.2	13.0	▲ 0.8	同上

① 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、ここ数年減少で推移してきてきましたが87.1%となり、前年度に比べて4.4%増加しました。主な要因としては義務的経費である人件費や物件費（経常的なもの）の経常経費が増加したことに加え、歳入経常一般財源である臨時財政対策債が減少したことがあげられます。

依然として高い水準であり、財政のさらなる硬直化が懸念されるところです。今後も集中的に整備を進めた学校や町営住宅の地方債償還額が増えることから徐々に上昇していく見込みとなっています。



② 実質公債費比率

実質公債費比率は8.5%で、前年度と比べて1.3%増加しました。主な要因としては公営企業に要する経費の財源となる地方債の償還の財源に充てられたと認められる繰入金金の増加と標準財政規模が減少したことがあげられます。

③ 起債制限比率

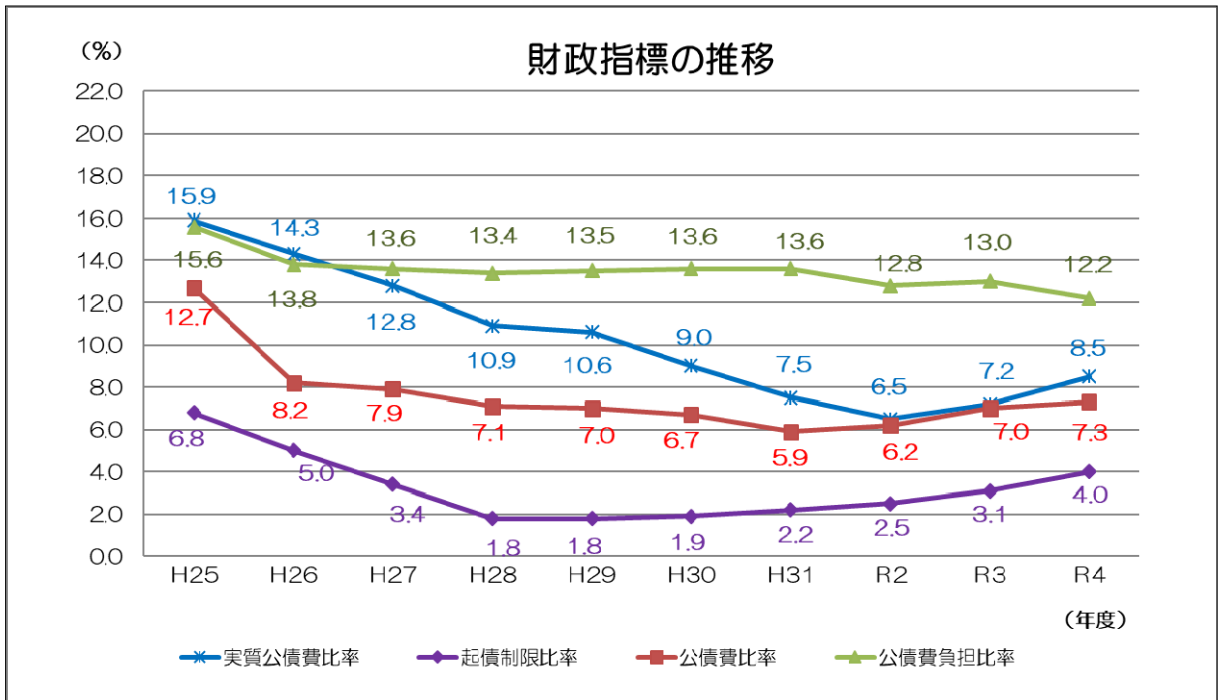
従来の方債の許可制限に係る指標として用いられていた起債制限比率は4.0%で、前年度と比べて0.9%増加しました。主な要因としては標準財政規模が減少したことがあげられます。

④ 公債費比率

公債費の一般財源に占める割合を示す公債費比率は7.2%となり、前年度と比べて0.2%増加しました。主な要因としては起債制限比率と同様に標準財政規模が減少したことがあげられます。

⑤ 公債費負担比率

公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を示す公債費負担比率については、12.2%と前年度と比べて0.8%減少しました。主な要因としては、公債費の減少と普通交付税をはじめとする歳入一般財源が増加したことがあげられます。

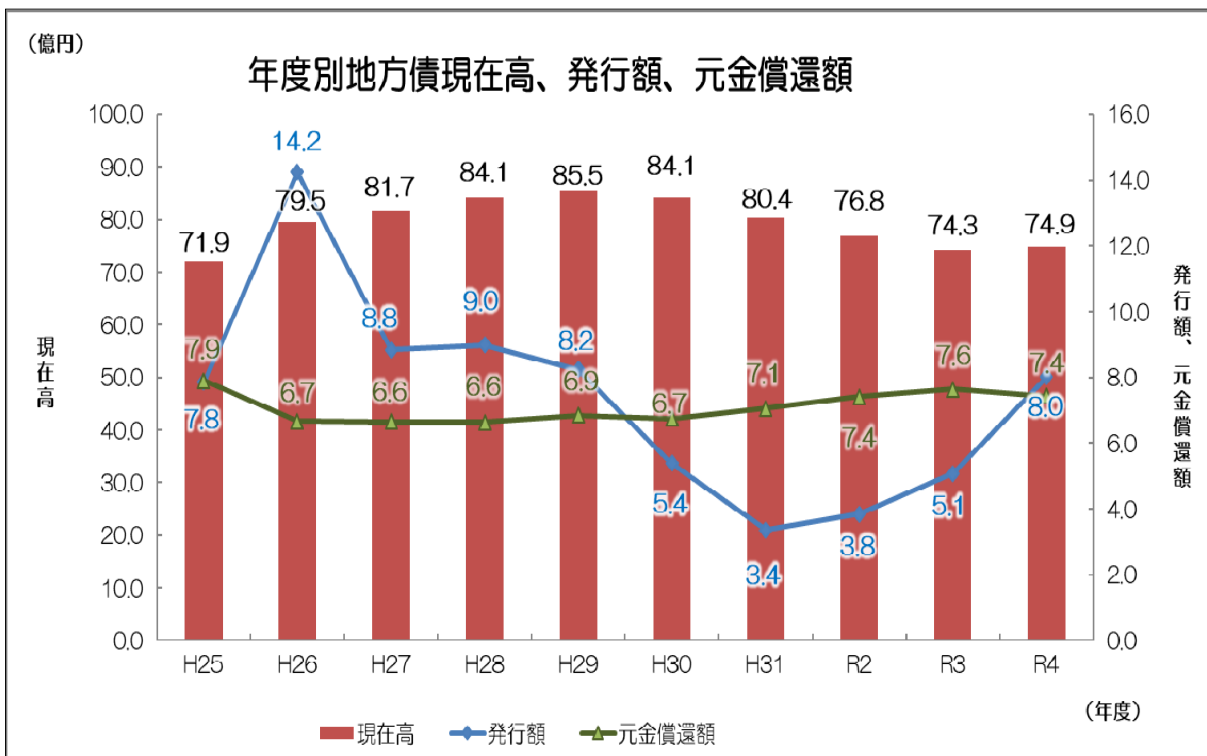


(5) 地方債及び積立金現在高

① 地方債現在高

令和4年度末の地方債の現在高は74億8,579万円で、前年度と比較して5,777万円増加しています。地方債発行額は、防災行政無線デジタル化整備工事及び新子どもセンター建設工事の増加により前年対比2億9,317万円の増加となっています。

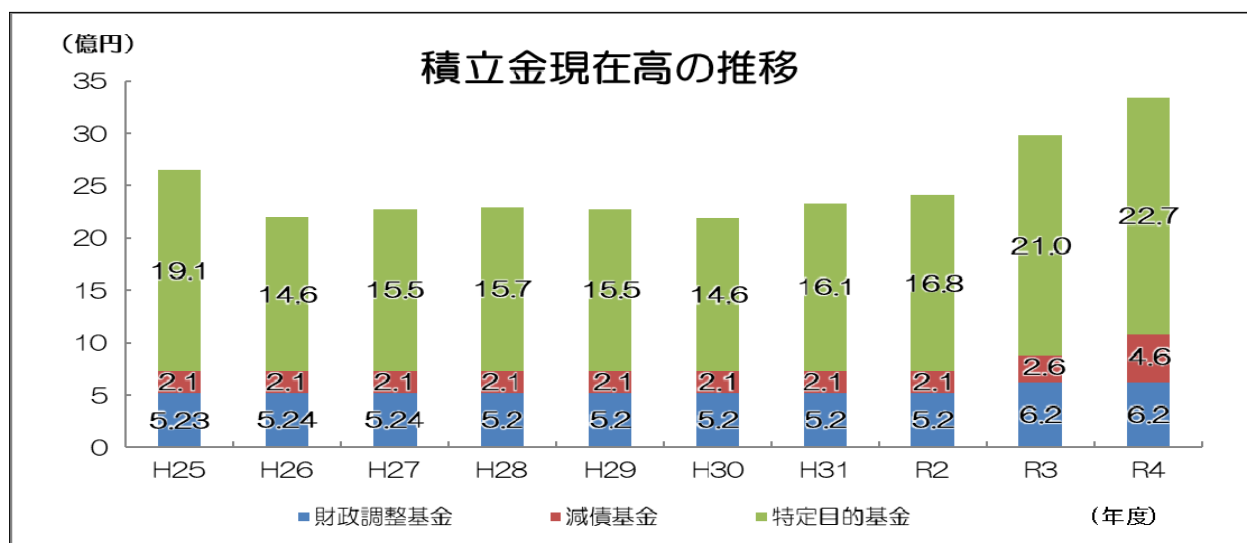
令和3年度末現在高	令和4年度地方債発行額	令和4年度元金償還額	令和4年度末現在高
74億2,802万円	8億110万円	7億4,333万円	74億8,579万円



② 積立金現在高

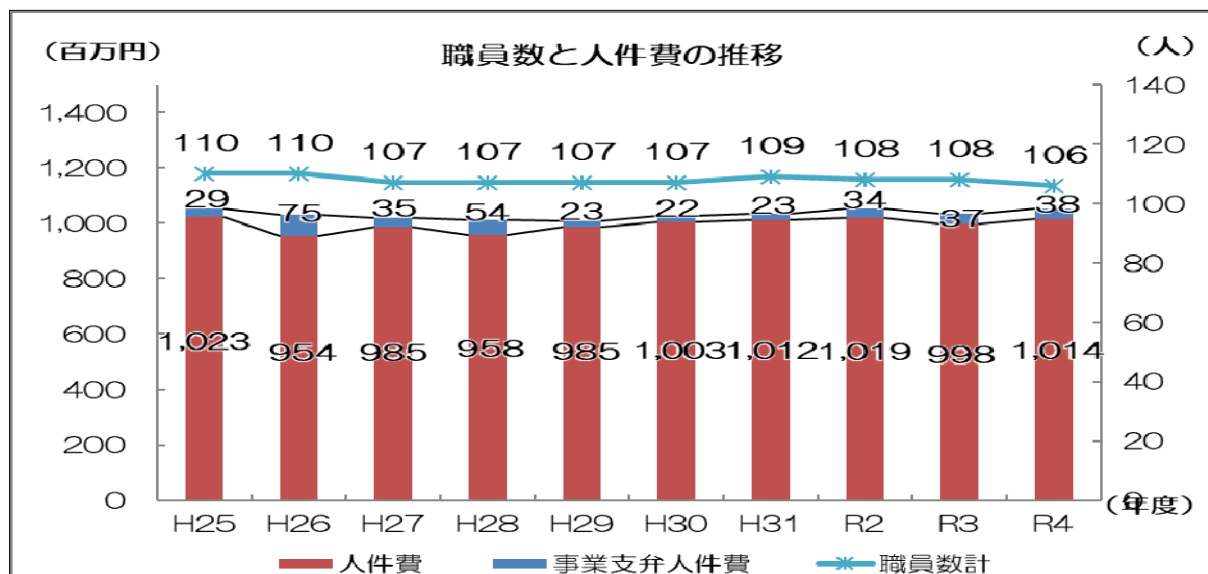
令和4年度末の積立金現在高は33億4,490万円で、前年度と比較して3億6,532万円増加しています。減債基金は町立病院建設後の起債償還の平準化のために2億2万円の積立となっています。

	令和3年度末 現在高	令和4年度 支消額	令和4年度 積立額	令和4年度末 現在高
財政調整基金	6億2,443万円	0万円	3万円	6億2,446万円
減債基金	2億5,555万円	0万円	2億2万円	4億5,557万円
特定目的基金	20億9,960万円	1億2,010万円	2億8,537万円	22億6,487万円
合計	29億7,958万円	1億2,010万円	4億8,542万円	33億4,490万円



(6) 職員数の推移

職員数については職員数適正化計画に基づき一般会計分で106人、前年度と比較して2人の減少となり、人件費（事業支弁人件費含む）では1,700万円の増加となっています。5年前の平成29年と比較すると、職員数で1人の減少、人件費で4,400万円の増加となっています。



議 会 費

議 会 費

議 会 費

○議会費一般管理 1,221 千円(前年度 437 千円)

○議会運営 57,151 千円(前年度 56,872 千円)

・議員定数 14 人(平成 19 年 8 月選挙より)

・町議会の開催

①定例町議会 4 回 11 日間(前年度 同数)

傍聴者 111 人(前年度 162 人)

一般質問者 延べ 25 人(前年度 27 人)

②臨時町議会 6 回 6 日間(前年度 同数)

・常任委員会の開催

①総務産建常任委員会(7 人) 15 回(前年度 10 回)

②厚生文教常任委員会(6 人) 14 回(前年度 15 回)

・議会運営委員会の開催(6 人) 20 回(前年度 24 回)

・全員協議会の開催(13 人) 21 回(前年度 19 回)

・特別委員会の開催

①議会広報特別委員会(5 人) 16 回(前年度 20 回)

②決算特別委員会(10 人) 1 回 3 日間(前年度 同数 同数)

③予算特別委員会(12 人) 1 回 4 日間(前年度 同数 同数)

・調査視察、研修活動

①全議員 1 回 2 日間(前年度 実績なし)

②常任委員会(総務産建、厚生文教) 2 回 8 日間

(前年度 実績なし)

③議会運営委員会 実績なし(前年度 1 回 2 日間)

④議会広報特別委員会 実績なし(前年度 1 回 2 日間)

・議会懇談会 1 回 1 日間 延べ 7 人(前年度 同数 2 日間 延べ 42 人)

・町内行政調査 1 回 1 日間 6 力所(前年度 同数 同数 8 力所)

・議会広報の発行

①発行回数 4 回(毎定例会後)

②発行部数 4,200 部

③印刷経費 839 千円(前年度 1,030 千円)

・会議録の反訳

委託経費 2,271 千円(前年度 2,234 千円)

※臨時会については、議会事務局が反訳、印刷製本を行っている。

総務費

総務管理費

行財政改革の推進

第6次総合計画の前期基本計画に合わせた、令和元年度から令和5年度までの5年間を推進期間として「町政運営推進プラン」を策定し、自治基本条例や第6次総合計画に掲げる自主自律のまちづくりを継続して推進するために、町民と行政がつながり力を合わせる「協働のまちづくり」と、行政運営の安定化・効率化のための「効果的な行財政運営」の2つの柱をベースとして重点的な項目を設定し、職員の行政運営に対する意識の醸成を図るとともに、その着実な進行管理を行っていくため、年次目標を掲げ、達成状況を毎年度確認のうえ、見直すこととしている。

○実践成果

2つの基本項目、4つの推進項目に基づき、実践スケジュールに沿って取組みを進めた。

基本項目	推進項目	実践の成果等
協働によるまちづくり	積極的な情報共有	・ 行政情報の公開と共有 ・ 広報、広聴活動の強化
	協力体制の強化	・ 地域支えあいの仕組みづくり ・ 町民の参画機会の拡充
効果的な行財政運営	行財政手法の検証	・ 創意工夫を加えた事務事業の実践 ・ 健全な財政構造の維持 ・ 適正な受益者負担と自主財源の確保 ・ 計画的な行政運営
	行財政運営の効率化	・ 職員の資質向上 ・ 組織体制の強化 ・ 公共施設の効果的な管理運営 ・ 情報通信技術（ICT）の利活用 ・ 民間資源の活用

○上富良野町総合教育会議

10月28日開催

情報公開・個人情報保護

○情報公開制度

情報公開等の請求件数 6件うち公開4件(前年度 5件うち公開5件)

○個人情報保護制度

- ・ 個人情報保護に関する職員研修実施（新規採用職員）
- ・ 情報開示等の請求件数 7件うち開示6件(前年度 7件うち開示7件)

○情報公開・個人情報審査会 実績なし(前年度 1件)

○行政ホームページの更新と充実

年間トップページアクセス件数 149,149件(前年度 160,446件)
サイト内全体 4,914千件(前年度 3,323千件)

一 般 管 理 費

○財政状況等の公表

- ・町広報紙、行政ホームページで予算、決算等財政状況について公表
- ・「知っておきたいことしのしごと」を作成し、広報紙と共に全戸へ配付

○総務管理費一般管理 12,126 千円(前年度 11,996 千円)

- ・新型コロナウイルス感染症用備品等購入
2,981 千円(前年度 4,848 千円)【繰越明許費を含む】【臨時交付金充当事業】

○会計年度任用職員 27,234 千円(前年度 25,193 千円)

○渉外経費 5,844 千円(前年度 3,996 千円)

○電算化推進 52,910 千円(前年度 53,989 千円)

- ・業務用パソコン等購入 14,396 千円(前年度 7,860 千円)

○地域情報化推進 2,824 千円(前年度 293,643 千円)

- ・農村部FWA施設
 - ①観光・防災WiFiステーション設備修繕 356 千円
 - ②FWA 中継局バッテリー 225 千円
 - ③農村部ブロードバンド維持負担 1,912 千円

○訴訟対策 220 千円(前年度 605 千円)

文 書 広 報 費

○広報費一般管理 3,044 千円(前年度 3,751 千円)

- ・広報かみふらの発行 2,705 千円(前年度 3,435 千円)
毎月2回(1月は1回)計23回発行(3月25日号発送分 3,746部)
《町の行財政施策》
「町政及び教育行政執行方針」「令和3年度決算一般会計・特別会計・企業会計」など。
《保健福祉・教育・交流関係》
「オミクロン株対応ワクチン」「中学生までの医療費無料」「新子どもセンター建設工事基本設計策定」「上富良野町立病院改築工事」「青少年国内交流事業・青少年海外派遣人材育成事業」「上富良野町・三重県津市友好都市提携25周年事業」など。
《生活・防災・自治活動》
「防災行政無線デジタル方式移行・防災無線合成音声化」など。
《産業・観光》
「ロケサポートかみふらのサポーター募集」など。
《その他》
「参議院議員通常選挙」「町長と語ろう」など。
- ・有料広告の掲載
 - ①申込者 3件 6コマ 広告収入30千円(前年度 6件 10コマ 50千円)
 - ②防災行政無線による「行政だより」の放送
- ・聴覚障害者等に対するFAX送信サービス 3件(前年度 同数)

○文書費一般管理 7,023 千円(前年度 6,944 千円)

広聴活動	<p>○町民ポスト 26件うち電子版13件(前年度33件うち電子版4件) 町内9カ所に設置 (役場、かみん、社教センター、町立病院、公民館、農協、中茶屋、上富良野駅、郵便局)</p> <p>○出前講座 17回開催 7講座 16団体 405人 (前年度12回 同数 10団体 429人)</p> <p>○まちづくりトーク 実績なし(前年度 実績なし)</p> <p>○町長と語ろう 3回(前年度 2回)</p>
会計管理費	○会計管理費一般管理 871千円(前年度 1,033千円)
財政管理費	○財政管理費一般管理 165千円(前年度 130,178千円)
企画費	○企画政策費一般管理 314千円(前年度 298千円)
	<p>○自衛隊基地対策 5,108千円(前年度 5,546千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演習場周辺対策 <ul style="list-style-type: none"> ①中央要望 2件(前年度 同数) ②道内要望 3件(前年度 同数) ③上富良野町基地対策協議会負担 240千円(前年度 同額) ④北海道基地協議会負担 15千円(前年度 同額) ⑤演習場周辺地区整備補助(演習場周辺地区自治活動奨励事業補助) 271千円 1件(前年度 248千円 同数) ⑥全国基地協議会負担 実績なし(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし) ⑦防衛施設周辺整備全国協議会負担 実績なし(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし) ・駐屯地との共存共栄及び現状規模堅持の取組 富良野地方自衛隊協力会構成の6市町村、自衛隊協力会支部及び北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会による要望活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ①中央要望 5回(前年度 4回) ②北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会負担 7千円(前年度 同額) ③富良野地方自衛隊協力会補助 1,182千円(前年度 同額) ④富良野地方自衛隊協力会上富良野支部補助 1,350千円(前年度 同額) ・主な関係する記念行事などへの出席 10件(前年度 2件) <ul style="list-style-type: none"> ①北部方面後方支援隊創隊22周年記念 5月21日 ②上富良野駐屯地創立67周年記念 6月4～5日 ③第2師団創立72周年及び旭川駐屯地開設70周年記念 6月19日 ④第1特科団創隊及び北千歳駐屯地開庁70周年記念 6月26日 ⑤島松駐屯地及び北海道補給処創立70周年記念 7月31日 ⑥千歳のまちの航空祭 7月31日 ⑦第3施設団創立61周年記念(南恵庭駐屯地) 10月2日 ⑧北海道殉職隊員追悼式(真駒内駐屯地) 10月15日

⑨北部方面隊創隊 70 周年記念行事（真駒内駐屯地）

10月16日

⑩第2戦車連隊創隊27周年記念行事

3月5日

・駐屯地との連絡調整

防衛施設区域取得等事務地方公共団体委託費 460 千円(前年度 同額)

○富良野広域連合推進

409,980 千円(前年度 407,702 千円)【臨時交付金充当事業】

内訳	令和4年度	令和3年度
管理費	13,044 千円	12,128 千円
環境衛生	49,136 千円	45,420 千円
串内牧場	15,385 千円	16,072 千円
消防	278,946 千円	279,317 千円
学校給食	66,490 千円	63,701 千円
教育	61 千円	60 千円
前年度繰越金	△9,015 千円	△7,752 千円
広域事業推進負担金	△4,067 千円	△1,244 千円
計	409,980 千円	407,702 千円

○定住移住促進 1,309 千円(前年度 3,671 千円)

・定住移住対策

①北海道暮らしフェア2022（東京）

移住相談 25 人(前年度 15 人)

②移住用ホームページ

年間アクセス件数 12,911 件 (前年度 7,462 件)

・移住相談 延べ35 件(前年度 28 件)

・移住実績 2 件 2 人 (前年度 同数 同数)

・シーズンステイ住宅

①提供戸数 2 戸(前年度 3 戸)

②申込件数 5 件(前年度 1 件)

③利用日数 延べ184 日 利用人員延べ368 人

(前年度 延べ31 日 利用人員延べ62 人)

・町内関係機関及び庁内における情報共有の推進等

定住移住促進連絡協議会の開催 1 回(前年度 同数)

・富良野地区定住自立圏共生ビジョン懇談会 1 回 (前年度 同数)

財 産 管 理 費

○財産管理費一般管理 127,817 千円(前年度 286,283 千円)

・財産台帳の整理（町道、河川等の長狭物を除く。令和5年3月31日現在）

		令和4年度	令和3年度
行政財産	建物	91,877.81 ㎡	92,813.81 ㎡
	土地	1,530,134.07 ㎡	1,530,134.07 ㎡
普通財産	建物	9,009.81 ㎡	9,145.89 ㎡
	土地	1,684,125.95 ㎡	1,684,125.95 ㎡

・携帯電話伝送路移設工事 6,127 千円(前年度 1,078 千円)

・FWA アンテナ移設工事 550 千円

・高度無線環境支障移転工事 417 千円

- 庁舎施設等管理 55,248 千円(前年度 54,160 千円)
 - ・上富良野消防署 2 階トイレ入口修理 269 千円
 - ・上富良野消防署地下消火栓ホース交換修理 147 千円

- 車両管理 8,180 千円(前年度 13,201 千円)
 - ・所有台数
 - 乗用車(ライトバン含む) 25 台(前年度 同数)
 - 軽乗用車(トラック含む) 20 台(前年度 同数)
 - トラック(大型・小型) 9 台(前年度 同数)
 - バス(大型・中型・マイクロ) 8 台(前年度 同数)
 - 大型・特殊車両(建設重機) 22 台(前年度 20 台)

○車両運行 7,358 千円(前年度 6,779 千円)

- 備品
 - ・後藤純男画伯寄贈作品 本画 136 点、素描 235 点(前年度 同数)
 - 貸出承認 首相官邸(10月28日~4月30日) 1 点
 - 首相官邸(3月8日~9月30日) 1 点
 - 首相官邸(3月6日~10月31日) 1 点

- 町有林管理費 ○町有林管理費一般管理 911 千円(前年度 939 千円)
 - ・町有林面積 187.27ha(前年度 同数)

- 町有林整備 2,640 千円(前年度 5,144 千円)
 - ・造林 実績なし(前年度 946 千円 面積 1.24ha)
 - ・間伐 1,650 千円 5.00ha(前年度 1,998 千円 6.64ha)
 - ・皆伐 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・下刈 990 千円 5.25ha(前年度 2,200 千円 14.66ha)

- 生活安全推進費 ○生活安全対策 6,367 千円(前年度 5,895 千円)

- ・交通事故、犯罪発生件数

	令和4年度	令和3年度
交通事故発生件数	250 件	256 件
犯罪発生件数	16 件	10 件

- ・生活安全推進協議会負担金 4,009 千円(前年度 3,951 千円)
 - ①交通安全部負担 3,019 千円 17 人(前年度 2,947 千円 16 人)
 - ②女性部負担 174 千円 5 人(前年度 189 千円 同数)
 - ③地域安全部負担 282 千円 13 人(前年度 281 千円 同数)
 - ④その他上部団体加盟負担金等 534 千円(前年度 同額)
- ・生活灯補助 2,358 千円(前年度 1,944 千円)

			令和4年度	令和3年度
電 気 料 金	第1種 (補助率 70%)	灯 数	104 基	同数
		補助額	672 千円	562 千円
	第2種 (補助率 50%)	灯 数	878 基	873 基
		補助額	1,451 千円	1,272 千円

生活灯新設等	新設	4基	3基
	修繕	6基	1基
	改修	1基	実績なし
	移設	2基	同数
	補助額	235千円	110千円

○消費者問題対策 1,266千円(前年度 1,156千円)

- ・消費生活相談負担 1,200千円(前年度 1,100千円)
- ・上富良野消費者協会補助 56千円(前年度 同額)

地方振興費

○協働のまちづくり推進 433千円(前年度 1,212千円)

- ・協働のまちづくり推進委員会(委員9人)
会議 5回(前年度 4回)
(6月21日、8月31日、10月26日、1月18日、3月23日)
- ・まちづくりフォーラム 2月17日 35人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・地域コミュニティ活性化会議 8月4日 4人、10月18日 4人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・協働のまちづくり推進補助金
 - ①住民会関係 160千円 1件(前年度 1,153千円 11件)
 - ②住民会関係以外 193千円 2件(前年度 実績なし)

○地方振興費一般管理 105,361千円(前年度 198,204千円)

- ・第6次上富良野町総合計画の推進
平成31年度からの10年間を計画期間とする第6次上富良野町総合計画に係るベンチマークを設定し、進行管理に努める。(6施策82項目)
- ・地方版総合戦略の推進
まち・ひと・しごと創生会議の開催 1回(前年度 同数)
- ・要望
 - ①要望書受理件数 14件(前年度 24件)
 - ②要望回答件数 5件(回答を要するもののみ)(前年度 11件)
 - ③要望行動を行った期成会等
上川地方総合開発期成会
旭川十勝道路整備促進期成会
富良野圏域連携協議会
全国過疎地域連盟北海道支部
主要道道芦別美瑛線整備促進期成会
主要道道美瑛富良野線整備促進期成会
北海道新幹線旭川延伸促進期成会
- ・土地利用規制等対策事業 50千円(前年度 69千円)
 - ①市町村交付金 50千円(前年度 69千円)
 - ②土地売買等届出受理 18件(前年度 10件)
- ・地域活性化起業人派遣負担 6,600千円(前年度 5,600千円)
 - ①派遣費用負担 5,600千円 1社 1名派遣(前年度 同額 同数 同数)
 - ②地域活性化起業人提案事業負担 1,000千円【新規】

○町表彰 251 千円(前年度 286 千円)

- ・叙位叙勲褒章受賞者 7人(前年度 12人)
 - ①特別(死亡)叙勲 1人
 - ②危険業務従事者叙勲 6人
- ・町表彰式(11月3日)被表彰者人数
 - ①自治功労表彰 2人(前年度 3人)
 - ②社会貢献賞 4人(前年度 1人)
 - ③善行表彰 該当なし(前年度 該当なし)
- ・被表彰者記念品等 229 千円(前年度 265 千円)
- ・感謝状
 - ①寄附 2個人 1団体(前年度 1個人 6団体)
 - ②永年勤続 11人(前年度 該当なし)

○自治会活動推進 11,280 千円(前年度 8,617 千円)

- ・住民自治活動推進交付金
8,217 千円 25 住民会(前年度 8,242 千円 同数)
- ・住民会長との町政懇談会
2回(4月書面開催、11月30日)(前年度 3回)
- ・住民会長連合会との情報交換会
新型コロナウイルスの影響により中止(前年度 1回)
- ・東明会館屋根・外壁塗装工事 2,662 千円【調整交付金充当事業】

○交流促進 1,825 千円(前年度 36 千円)

《津市関係》

7月26日 ～8月7日	友好都市提携25周年記念パネル展 (社会教育総合センターラウンジ)
7月16日 ～18日	津市からの来町前葉市長ほか3名 ラベンダーフェスタ2022、農業関係視察、 歓迎交流会
10月8日 ～10日	津市交流訪問 町長ほか3名 「災害時の情報発信に関する相互応援協定」の 一部変更 調印 津まつり、安濃津よさこい(上富良野町長賞授与)、 久居駐屯地訪問

《カムローズ関係》

12月9日	クリスマスカード14通送付
-------	---------------

《ふるさと会関係》

6月24日	プレミアムビール「まるごとかみふらの」の販売 案内、ラベンダーフェスタ情報を掲載したはがき を札幌上富良野会員に送付 157通
—	札幌上富良野会総会 新型コロナウイルスの影響により中止
—	東京ふらの会 新型コロナウイルスの影響により中止

○自衛隊退職者雇用対策 166 千円(前年度 同額)

- ・上富良野駐屯地関係定年退職者 35 名 (R4) (前年度 24 名 (R3))
- ・富良野地方自衛隊退職者雇用協議会連合会負担 129 千円(前年度 同額)
- ・上富良野町自衛隊退職者雇用協議会負担 37 千円(前年度 同額)
- 町内入隊予定者 12 名 (R5) (前年度 13 名 (R4))
- 募集事務市町村委託費 38 千円(前年度 76 千円)

○ふるさと応援寄附モニター 220,061 千円(前年度 178,069 千円)

	令和4年度	令和3年度
アンケート景品等	65 千円	同額
返礼品及び取扱委託料	204,252 千円	168,852 千円
その他事務費等	15,744 千円	9,152 千円
計	220,061 千円	178,069 千円

・ふるさと応援寄附 (モニター該当分) 439,876 千円 21,436 件

	寄付額 (千円)	件数	寄付額 (千円)	件数
「十勝岳」 魅力再発見事業	142,847	8,203	140,433	9,696
ラベンダーの まちづくり事業	47,753	2,346	38,420	2,148
高齢者福祉推進事業	18,010	837	12,754	731
児童生徒の 教育振興事業	98,996	4,340	66,325	3,574
自衛隊との共栄共存の まちづくり事業	24,569	1,066	15,053	746
その他	107,701	4,644	80,582	3,723
計	439,876	21,436	353,567	20,618

○ジオパーク推進 11,857 千円(前年度 3,871 千円)

令和7年度の再認定に向け、認定時に指摘のあった課題や改善事項を重点に検討及び活動を進めてきました。

- ・ジオパーク専門員 (地域おこし協力隊) 4,350 千円【新規】
- ・十勝岳ジオパーク推進協議会事業費 3,855 千円(前年度 3,324 千円)
 - ① JGN大会等への参加、学校教育活動の実施
 - ② 周知普及活動 (両町広報紙共通記事・ホームページ開設)
 - ③ 専門部会の開催、各種ツアーの実施、各種イベントへの参加
 - ④ ジオパークガイド・サポーター養成講座の開催 (ガイド 1 人認定)
 - ⑤ 十勝岳ジオくらぶへの協力
- ・十勝岳ジオパーク推進協議会拠点施設整備費 3,570 千円
火山砂防情報センターの学習教材・備品整備
- ・町の取り組み 82 千円(前年度 547 千円)
 - ① 出前講座の実施、各種イベント・ツアー等への参加・協力
 - ② ジオサイト解説板の設置 1 カ所

- 「泥流地帯」映画化 2,101 千円(前年度 10,517 千円)
- ・泥流地帯」映画化プロジェクトの推進
 - ①「泥流地帯」映画化を進める会負担 2,000 千円(前年度 500 千円)
(運営費 1,000 千円、三浦綾子生誕百年協賛事業費 1,000 千円)
 - ②PR用事務費、旅費等 101 千円(前年度 117 千円)
- (参考) ふるさと納税 15,535 千円 486 件(前年度 9,270 千円 24 件)

	企業	個人
寄附額	6,500 千円	9,035 千円
件数	5 件	481 件

職員福利厚生費

- 職員福利厚生費一般管理 5,076 千円(前年度 4,496 千円)

- ・自治大学校入校 実績なし(前年度 1 人) ※隔年実施
- ・職員研修の実施・派遣
 - ①市町村職員中央研修所派遣 実績なし(前年度 1 人)

市町村アカデミー	実績なし
----------	------

- ②北海道市町村職員研修センター研修事業派遣 19 人(前年度 15 人)

管理能力	3 人
地方自治法・地方公務員法	3 人
指導能力	3 人
政策形成中級	1 人
新任管理者基礎	3 人
税務事務(基礎)市町村民税課税	1 人
税務事務(応用)徴収	1 人
税務事務(応用)固定資産事務	1 人
自治体債権回収研修	1 人
法務実務(基礎)研修	1 人
法令実務(応用)	1 人

- ③町村会等研修事業派遣 35 人(前年度 16 人)

町村職員法務(基礎)研修会	4 人
町村職員基礎研修会(1 年目)	9 人
町村職員初級研修会(2 年目)	4 人
町村職員初級研修会(2 年目)令和3 年度分	4 人
町村職員中級研修会(4 年目)	3 人
町村職員中級研修会(4 年目)令和3 年度分	4 人
法務専門研修	1 人
町村職員研修講師研修会	3 人
町村職員中級職員研修講師養成講座	1 人
町村職員研修講師養成研修	1 人
町村職員合同視察研修会	1 人

- ④町主催研修事業 307 人(前年度 135 人)

新規採用者研修(第1 回)	10 人
新規採用者研修(第2 回)	7 人
メンタルヘルス・ハラスメント対策研修	57 人
接遇研修	41 人
子どもを守る地域ネットワーク機能強化研修会	11 人

自治体DX業務担当者向け研修会	52人
デジタル技術（RPA）ビギナー研修	19人
スマート窓口システム（デモ）説明会	40人
上川中南部の未来に繋がるみちづくりフォーラム	12人
北海道オープンデータ研修	23人
デジタル技術（GIS）研修	35人

- ・職員提案制度 3件(前年度 1件)
- ・職員処分の適正化 行政処分審査委員会 4回(前年度 2回)
- ・職員互助会補助 549千円(前年度 115千円)
観光促進協賛、健康増進活動等職員福利厚生事業実施

バス運行費

○バス運行費一般管理 9,496千円(前年度 8,818千円)

- ・十勝岳線バス運行業務委託 6,394千円(前年度 同額)

令和4年度			令和3年度		
利用者数	有償数	運賃収入	利用者数	有償数	運賃収入
10,038人	4,098人	1,290千円	7,642人	5,251人	1,567千円

○予約型乗合タクシー運行

5,833千円(前年度 5,885千円)【調整交付金充当事業】

- ・運行事業者 町内タクシー事業者2社
- ・利用登録者数 857人(前年度 872人)
- ・委託料 2社 合計5,803千円(前年度 同数 合計5,866千円)
- ・運行実績
 - ①年間運行回数 3,931回(前年度 3,957回)
 - ②自宅発便の運行回数 2,189回(前年度 2,228回)
 - ③目的地発便の運行回数 1,742回(前年度 1,729回)
 - ④年間延べ乗車人数 8,326人(前年度 8,278人)
 - ⑤稼働率 72.2%(前年度 69.1%)

防災対策費

○防災対策費一般管理 312,694千円(前年度 198,392千円)

- ・十勝岳噴火総合防災訓練（2月21～22日）
実施主体：十勝岳火山防災協議会
訓練参加機関 11機関(前年度 同数)
上富分=315人、車両等52台(前年度 上富分=400人、車両等34台)
避難訓練参加住民会 4住民会（草分、泉町、西富、島津）
- ・親と子の火山砂防見学会 7月7～8日 102人参加(前年度 113人)
（小学校2校、児童79人、教員6人、関係機関17人）
- ・自主防災組織等活動補助 10千円 1組織(前年度 330千円 6組織)
- ・防災士スキルアップ研修（7月3日開催）
参加防災士14人(前年度 同数)
- ・防災資機材整備事業
備蓄品購入（食品類、避難所用品等）1,610千円(前年度 1,692千円)
- ・避難所の施設整備
 - ①上富良野町演習場周辺無線放送施設設置助成事業（令和3年度国債）
防災行政無線デジタル化整備工事 288,378千円【防衛事業】
（前年度 133,316千円）

- ②行政集約電波塔整備 8,481 千円
- ③防災行政無線解体撤去 1,364 千円
- 泉栄防災センター管理 1,295 千円(前年度 1,240 千円)

徴 税 費

税 務 総 務 費

- 課税事務 16,131 千円(前年度 11,759 千円)
 - ・町税及び国民健康保険税の収納状況
 - ①町税調定総額 1,096,309 千円(前年度 1,046,731 千円)
 - ②町税収納済総額 1,077,748 千円(前年度 1,030,819 千円)
 - ③町税滞納額 18,561 千円(前年度 15,912 千円)
 - ④町税収納率 現年度 99.5% 滞納繰越 11.9% 合計 98.3%
(前年度 現年度 99.4% 滞納繰越 56.8% 合計 98.5%)
 - ⑤国保税調定総額 254,243 千円(前年度 284,042 千円)
 - ⑥国保税収納済総額 251,186 千円(前年度 279,185 千円)
 - ⑦国保税滞納総額 3,058 千円(前年度 4,857 千円)
 - ⑧国保税収納率 現年度 99.5% 滞納繰越 57.5% 合計 98.8%
(前年度 現年度 99.3% 滞納繰越 38.0% 合計 98.3%)
 - ⑨不納欠損総額 274 千円(前年度 484 千円)
内訳 町税 257 千円・国保税 17 千円
(前年度 町税 192 千円・国保税 292 千円)
 - ⑩町税及び国保税滞納者実人数 52 人(前年度 90 人)
- コロナウイルス感染症の影響による猶予及び減免の状況
 - ①徴収猶予の特例 実績なし
 - ②減免 国保税 2,284 千円 17 世帯(前年度 3,263 千円 23 世帯)
- 国民健康保険税未就学児・学生均等割減免の状況
 - ①対象者 215 名
 - ②国の軽減分 504 千円
 - ③町の減免分 4,938 千円
- 収納対策の状況
 - ・差押え執行 65 件(前年度 37 件)
 - ・公売の実施 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・町税等滞納プロジェクト(管理職) 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・夜間納税相談窓口開設 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・国保保険証短期交付 9 世帯 13 人(前年度 13 世帯 20 人)
 - ・国保資格証明証交付 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・町税等の滞納者に対する行政サービスの制限措置等に関する条例に基づく制限措置該当件数 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・延滞金の減免人数 実績なし(前年度 実績なし)
- 収納サービス向上対策
 - ・コンビニ収納システム
平成 19 年 4 月 1 日
～町民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料

平成20年4月1日

～後期高齢者医療保険料

・コンビニ収納及び口座振替の利用状況

		令和4年度	令和3年度	比較
コンビニ	利用件数	12,476	12,302	174
	利用割合	30.6% (47.2%)	29.8% (46.9%)	0.8% (0.3%)
口座振替	利用件数	14,382	14,993	△611
	利用割合	35.3%	36.4%	△1.1%

※（ ）は口座振替を除く利用割合

・コンビニ収納及び口座振替の収入状況 (単位：千円)

		令和4年度	令和3年度	比較
コンビニ	収入金額	192,773	200,957	△8,184
	収入手数料	917	939	△22
口座振替	収入金額	418,711	433,252	△14,541
	収入手数料	404	481	△77

○オリジナルナンバープレート交付状況

- ・50 cc以下（白） 18 枚(前年度 16 枚)
- ・90 cc以下（黄） 5 枚(前年度 2 枚)
- ・125 cc以下（桃） 13 枚(前年度 3 枚)
- ・ミニカー（水） 実績なし(前年度 実績なし)
- ・小型特殊（緑） 56 枚(前年度 73 枚)

賦課徴収費

○賦課徴収 1,451 千円(前年度 1,395 千円)

戸籍住民基本台帳費

戸籍住民基本台帳費

○戸籍住民基本台帳 22,743 千円(前年度 16,595 千円) 【繰越明許費を含む】

- ・戸籍関係（令和5年3月31日現在）
 - ①戸籍人口 11,614 人(前年度 11,801 人)
 - ②戸籍数 4,926 戸(前年度 4,983 戸)
 - 新戸籍編製 47 件(前年度 45 件)
 - 戸籍全部消除 104 件(前年度 106 件)
 - ③戸籍事件総数 458 件(前年度 465 件)
 - 内訳 出生 70 件(前年度 75 件)
 - 転籍 49 件(前年度 40 件)
 - 婚姻 103 件(前年度 85 件)
 - 死亡 163 件(前年度 178 件)
 - その他 73 件(前年度 87 件)
- ・住民基本台帳関係（令和5年3月31日現在） ※外国人住民を含む
 - ①住民基本台帳人口 9,990 人(前年度 10,188 人)
 - ②世帯数 5,239 世帯(前年度 5,244 世帯)
 - 届出件数 転入届 455 件(前年度 437 件)
 - 転出届 529 件(前年度 542 件)
 - 転居届 198 件(前年度 219 件)
 - 世帯変更届 112 件(前年度 137 件)

出生届 55件(前年度 57件)
死亡届 122件(前年度 143件)
その他 105件(前年度 119件)

③住民票・諸証明等交付状況

種別 戸籍謄・抄本 1,684件(前年度 1,665件)
除籍謄・抄本 1,977件(前年度 2,020件)
その他(戸籍関係) 20件(前年度 14件)
戸籍附票 513件(前年度 489件)
火葬許可 99件(前年度 125件)
臨時運行許可 106件(前年度 148件)
住民票 4,677件(前年度 4,289件)
住民票閲覧 23件(前年度 53件)
その他(住民票関係) 115件(前年度 80件)
印鑑証明書 2,040件(前年度 1,954件)
納税証明 62件(前年度 39件)
その他の証明 2,067件(前年度 1,524件)

④個人番号カード関係

個人番号カード交付枚数 2,657枚(前年度 1,427枚) 累計7,818枚
証明書コンビニ交付 1,057件(前年度 757件)

○住民基本台帳ネットワークシステム 743千円(前年度 854千円)

- ・住民票広域交付 11件(前年度 9件)
- ・住基カード年度末有効枚数 24枚(前年度 63枚)

○パスポート申請等事務 50千円(前年度 26千円)

- ・5年旅券 24件(前年度 6件)
- ・10年旅券 19件(前年度 5件)

選挙費

選挙管理委員会費

○選挙管理委員会費一般管理 5千円(前年度 6千円)

○選挙管理委員会運営 1,186千円(前年度 1,187千円)

- ・選挙管理委員会
会議 9回開催(内訳:定時登録4回、選挙時等5回)(前年度 同数)
管内道内各種会議・研修会等出席

選挙管理推進費

○選挙啓発 26千円(前年度 30千円)

啓発標語募集・新成人啓発 21千円(前年度 24千円)

参議院議員選挙費

○参議院議員通常選挙(第26回) 5,094千円

令和4年7月10日執行(前回 H31)

- ①有権者数 8,904人(前回 9,198人)
- ②投票者数 5,133人(前回 5,320人)
- ③投票率 57.65%(前回 57.84%)

知事道議会議員
選挙費

○知事道議会議員選挙 2,523 千円

※令和5年度分執行経費及び投票結果については、次年度に成果報告する

統計調査費

統計調査総務費

○統計調査執行 166 千円(前年度 429 千円)

- 学校基本調査 (調査期日: 5月1日)
- 就業構造基本調査 (調査期日: 10月1日) 調査員 2人
- 住宅・土地統計調査単位区設定 (調査期日: 2月1日) 調査員 1人

監査委員費

監査委員費

○監査委員活動 1,668 千円(前年度 1,437 千円)

- 定期監査 所要日数 7日(前年度 9日)
- 随時監査 所要日数 実施なし(前年度 実績なし)
- 例月現金出納検査 (月1回) 12回(前年度 同数)
- 決算審査
 - ①一般会計・6 特別会計 実質審査日数 6日(前年度 7日)
 - ②財政健全化・経営健全化 実質審査日数 1日(前年度 1日)
 - ③2 企業会計 実質審査日数 5日(前年度 同数)
- 基金運用状況審査 1日(前年度 同数)
- 財政的援助団体等の監査 実績なし(前年度 実績なし)
- 監査委員研修 2日(前年度 1日)
- 住民監査請求 実績なし(前年度 1件)

民生費

社会福祉費

社会福祉総務費

- 社会福祉総務費一般管理 46,454 千円(前年度 71,111 千円)
 - ・臨時福祉生活支援事業
1,890 千円 189 世帯(前年度 1,270 千円 127 世帯) 【臨時交付金充当事業】
 - ・社会福祉金庫運用資金貸付 800 千円(前年度 同額)
 - ・原油価格・物価高騰等総合緊急対策事業
12,650 千円 253 世帯【臨時交付金充当事業】【新規】
 - ・高齢者世帯等生活支援事業
11,688 千円 974 世帯【臨時交付金充当事業】【新規】

- 民生委員 4,920 千円(前年度 4,915 千円)
 - ・民生委員児童委員数 34 人 任期3年
(令和4年12月1日から令和7年11月30日)
 - ・民生児童委員協議会開催数 12 回(前年度 8 回)
 - ・民生児童委員協議会延べ出席人数 353 人(前年度 239 人)
 - ・事業内容
地域見守り活動、高齢者実態調査、各種制度等研修、歳末助け合い運動、各部会活動、ボランティア活動など
 - ・民生委員推薦会開催回数 2 回(前年度 実績なし)
 - ・民生委員推薦会委員報酬 43 千円(前年度 実績なし)

- 社会福祉育成 22,644 千円(前年度 23,752 千円)
 - ・保護司会補助 355 千円(前年度 305 千円)
 - ・遺族会補助 203 千円(前年度 193 千円)
 - ・社会福祉協議会補助 22,086 千円(前年度 23,254 千円)
 - ①社会福祉協議会職員給与費 3.85 人区分(前年度 事務職員 3.8 人区分)
 - ②事業内容
ふれあい広場事業、心配ごと相談事業、社会福祉大会事業、遺族援護活動事業、戦没者追悼行事、ボランティアの町づくり事業 外

- 臨時特別給付金(住民税非課税世帯)
21,626 千円(前年度 112,619 千円)【繰越明許費を含む】
 - ・臨時特別給付金 19,900 千円 199 世帯(前年度 110,500 千円 1,105 世帯)

- 臨時特別給付金(価格高騰緊急支援給付) 61,147 千円【新規】
 - ・価格高騰緊急支援給付金補助 59,550 千円 1,191 世帯

国民年金事務費

- 国民年金事務 9 千円(前年度 347 千円)
 - ・資格取得届 229 件(前年度 212 件)
 - ・口座等納付申出 25 件(前年度 34 件)
 - ・納付免除申請 42 件(前年度 35 件)
 - ・学生納付特例申請 17 件(前年度 18 件)
 - ・老齢年金等裁定申請 12 件(前年度 14 件)

老人福祉費

- 高齢者福祉費一般管理 4,873 千円(前年度 2,179 千円)
 - ・児童・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業交付金 3,600 千円 10 件【臨時交付金充当事業】【新規】
 - ・老人クラブ運営費補助 1,273 千円(前年度 1,178 千円)
 - ①単位老人クラブ 20 団体(前年度 同数)
 - ②老人クラブ連合会 会員数 1,049 人(前年度 1,088 人)

- 高齢者事業団育成 3,267 千円(前年度 5,170 千円)
 - ・高齢者事業団運営費補助 3,267 千円(前年度 5,170 千円)
 - ・会員数 31 人(前年度 33 人)

- 福祉バス運行 35,649 千円(前年度 504 千円)
 - ・利用者数 延べ 2,334 人(前年度 延べ 1,677 人)
 - ・福祉バス購入 34,760 千円【調整交付金充当事業】

- 保健福祉総合センター管理運営 89,274 千円(前年度 70,839 千円)
 - ・通常管理運営費 60,861 千円(前年度 57,507 千円)
 - ・運動指導業務委託費 13,398 千円(前年度 13,332 千円)
 - ・保健福祉総合センターボイラー更新工事実施設計 2,255 千円【繰越明許費を含む】
 - ・保健福祉総合センターボイラー更新工事 12,760 千円【調整交付金充当事業】
 - ・利用者数 延べ 72,545 人(前年度 82,175 人)
 - ・施設使用料収入 8,734 千円(前年度 7,753 千円)
 - ①健康遊浴施設使用料 2,403 千円(前年度 1,908 千円)
 - ②デイサービスセンターかみん 5,536 千円(前年度 5,113 千円)
 - ③ヘルパーステーション(社協) 329 千円(前年度 同額)
 - ④訪問看護ステーション 233 千円(前年度 同額)
 - ⑤各室使用料 200 千円(前年度 131 千円)
 - ⑥自動販売機使用料 33 千円(前年度 39 千円)

- 在宅福祉推進 17,483 千円(前年度 12,247 千円)
 - ・在宅福祉推進事業 10,906 千円(前年度 9,289 千円)
 - ①配食サービス 4,447 千円 6,145 食(前年度 4,333 千円 6,370 食)
 - ②移送サービス 3,938 千円 766 回(前年度 2,674 千円 735 回)
 - ③理容サービス 129 千円 25 回(前年度 160 千円 31 回)
 - ④除雪サービス 2,392 千円 89 世帯(前年度 2,122 千円 98 世帯)
 - ・緊急通報システム保守点検業務 2,885 千円 対象者 115 人(前年度 1,361 千円 116 人)
 - ・緊急通報システムセンター装置更新業務(3年毎更新) 2,200 千円
 - ・寝たきり者等おむつ購入費助成 764 千円 対象者 17 人(前年度 850 千円 対象者 16 人)
 - ・在宅福祉用具一時レンタル費用助成 33 千円 対象者 2 人(前年度 117 千円 対象者 8 人)

- 介護保険 183,812 千円(前年度 181,203 千円)
 - ・社会福祉法人等利用者負担軽減補助
451 千円 対象者 14 人(前年度 715 千円 対象者 23 人)
 - ・介護職員初任者研修費助成事業
実績なし(前年度 61 千円 対象者 2 人)
 - ・介護保険特別会計繰出
183,361 千円(前年度 180,421 千円)【臨時交付金充当事業】
- ラベンダーハイツ事業特別会計繰出 53,109 千円(前年度 55,269 千円)

○介護保険福祉施設整備 実績なし(前年度 1,856 千円)

後期高齢者医療費

- 後期高齢者医療 169,069 千円(前年度 172,963 千円)
 - ・北海道後期高齢者医療広域連合へ療養給付費の町負担金
117,231 千円(前年度 122,546 千円)
 - ・後期高齢者医療特別会計繰出 51,838 千円(前年度 50,417 千円)

障害福祉費

- 障害福祉費一般管理 5,829 千円(前年度 3,544 千円)
 - ・身体障害者相談員謝礼 25 千円 1 人 相談件数 7 件
(前年度 同額 同数 相談件数 4 件)
 - ・知的障害者相談員謝礼 1 人 25 千円 相談件数 13 件
(前年度 同額 同数 相談件数 3 件)
 - ・上富良野町身体障害者福祉協会補助
50 千円(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ・腎臓機能障害者通院交通費補助
874 千円 対象者 13 人(前年度 997 千円 同数)
 - ・特定疾患患者通院交通費補助
418 千円 対象者延べ 67 人(前年度 417 千円 延べ 68 人)
 - ・社会福祉施設等の整備に関する事業補助(改修費用)
実績なし(前年度 500 千円 1 件)
 - ・重度障害者タクシー料金助成
830 千円 73 人 1,556 枚(前年度 778 千円 84 人 同数)
 - ・児童・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業【臨時交付金充当事業】【新規】
3,600 千円 9 件

○発達支援センター事業 7,582 千円(前年度 9,448 千円)

○障害児相談支援 241 千円(前年度 231 千円)

- ・計画相談 142 件(前年度 124 件)
- ・モニタリング 124 件(前年度 119 件)
- ・一般相談 257 件(前年度 189 件)

○重度身障者給付 16,164 千円(前年度 18,095 千円)

- ・重度心身障害者医療給付
15,837 千円 受給対象者 213 人(前年度 17,776 千円 218 人)

○障害者自立支援 413,716 千円(前年度 401,572 千円)

- ・障害者施設等通所交通費補助 202 千円 3 人(前年度 214 千円 同数)
- ・児童通所支援 (3 月～2 月)

支援給付	令和4年度		令和3年度	
	支給額	延べ利用人数	支給額	延べ利用人数
障害児計画相談支援	4,189 千円	236 人	3,304 千円	213 人
児童発達支援	15,724 千円	453 人	18,633 千円	552 人
医療型児童発達支援	実績なし		実績なし	
放課後等デイ	34,511 千円	514 人	27,244 千円	421 人

・障害者給付 (3 月～2 月)

支援給付		令和4年度		令和3年度	
		支給額	延べ利用人数	支給額	延べ利用人数
介護給付	居宅介護	2,475 千円	53 人	2,253 千円	52 人
	同行援護	実績なし		実績なし	
	療養介護	10,342 千円	36 人	10,195 千円	同数
	生活介護	107,180 千円	458 人	107,268 千円	同数
	短期入所	1,041 千円	17 人	934 千円	13 人
	施設入所支援	31,882 千円	292 人	32,371 千円	310 人
訓練給付	共同生活援助	34,694 千円	335 人	37,876 千円	同数
	宿泊型自立訓練	2,300 千円	9 人	実績なし	
	自立訓練	実績なし		実績なし	
	就労移行支援	995 千円	7 人	実績なし	
	就労継続支援A型	33,248 千円	235 人	25,484 千円	200 人
	就労継続支援B型	90,145 千円	680 人	88,793 千円	670 人
療養介護医療費		2,352 千円	36 人	2,384 千円	同数
特定障害者特別給付費		6,060 千円	664 人	6,161 千円	630 人
障害者計画相談支援		3,533 千円	201 人	3,171 千円	187 人
高額障害福祉サービス等給付費		169 千円	13 人	325 千円	24 人

- ・補装具 981 千円 16 件(前年度 1,449 千円 17 件)
- ・更生医療給付 9,490 千円 524 件(前年度 8,703 千円 487 件)

○障害者地域生活支援 9,475 千円(前年度 10,841 千円)

- ・地域生活支援センター事業 6,003 千円(前年度 同額)
 - ①基幹相談支援センター 575 千円(前年度 同額)
 - ②障害者相談支援 2,875 千円 708 件(前年度 同額 1,152 件)
 - ③地域活動支援センター
1,951 千円 434 件(前年度 同額 567 件)
 - ④コミュニケーション支援 71 千円(前年度 同額)
 - ⑤社会参加促進 35 千円(前年度 同額)
 - ⑥居住サポート 47 千円 3 件(前年度 同額 1 件)
 - ⑦生活サポート 448 千円 2 件(前年度 同額 実績なし)
- ・移動支援 166 千円 43 件(前年度 176 千円 46 件)
- ・日中一時支援 923 千円 236 件(前年度 1,906 千円 576 件)
- ・生活サポート 32 千円 18 件(前年度 73 千円 52 件)
- ・障害者スポーツ教室 150 千円 8 回 29 人(前年度 38 千円 2 回 6 人)

- ・手話通訳者派遣 23千円(前年度 同額)
- ・重度心身障害児等通園移送 実績なし(前年度 実績なし)
- ・日常生活用具給付 2,150千円 217件(前年度 2,555千円 228件)

- 発達支援センター運営事業 39,880千円(前年度 42,675千円)
- ・通園児 56人(上富良野町45人 中富良野町11人)
(前年度 64人(上富良野町49人 中富良野町15人))
 - ・年間在籍児童数 74人(上富良野町61人 中富良野町13人)
(前年度 73人(上富良野町57人 中富良野町16人))
 - ・利用者数 1,636人(上富良野町1,335人 中富良野町301人)
(前年度 1,817人(上富良野町1,370人 中富良野町447人))
 - ・専門機関による支援事業 13回 37人(前年度 7回 22人)
巡回支援専門員整備事業、地域療育支援、道立施設専門支援事業
 - ・子ども発達支援推進研修会 1回 49人(前年度 同数 48人)

児童福祉費

児童福祉総務費

- 教育・保育給付
463,067千円(前年度 491,441千円)
- ・医療的ケア児保育支援事業(訪問看護派遣委託、加配保育士配置)
3,300千円 1人(前年度 3,193千円 同数)
 - ・延長保育 1,155千円 延べ964人
(前年度 1,154千円 延べ1,377人)
 - ①わかば中央保育園
300千円 延べ627人(前年度 同額 延べ665人)
 - ②上富良野西こども園
300千円 延べ54人(前年度 同額 延べ124人)
 - ③わかば愛育園
255千円 延べ156人(前年度 254千円 延べ218人)
 - ④上富良野高田幼稚園
300千円 延べ127人(前年度 同額 延べ370人)
 - ・新型コロナウイルス感染症対策事業
3,873千円(前年度 2,150千円)【臨時交付金充当事業】
 - ①わかば中央保育園 550千円(前年度 同額)
 - ②上富良野西こども園 1,223千円(前年度 500千円)
 - ③わかば愛育園 1,550千円(前年度 550千円)
 - ④上富良野高田幼稚園 550千円(前年度 同額)
 - ・特別支援教育・保育 5,352千円 10人(前年度 8,278千円 13人)
 - ①わかば中央保育園 635千円 2人(前年度 1,318千円 3人)
 - ②上富良野西こども園 実績なし(前年度 1,039千円 2人)
 - ③わかば愛育園 2,589千円 5人(前年度 3,564千円 同数)
 - ④上富良野高田幼稚園 2,128千円 3人(前年度 2,358千円 同数)
 - ・保育補助者雇上強化 5,389千円 5人(前年度 3,897千円 4人)
 - ①わかば中央保育園 1,200千円 1人(前年度 実績なし)
 - ②上富良野西こども園 1,107千円 1人(前年度 1,008千円 同数)
 - ③わかば愛育園 1,135千円 1人(前年度 886千円 同数)
 - ④上富良野高田幼稚園 1,947千円 2人(前年度 2,003千円 同数)

- 熱中症対策 実績なし(前年度 4,116 千円)
- 保育体制強化 2,665 千円(前年度 2,386 千円)
 - ①上富良野西こども園 1,017 千円(前年度 867 千円)
 - ②上富良野高田幼稚園 1,648 千円(前年度 1,519 千円)
- 保育環境改善 1,900 千円(前年度 同額) 【臨時交付金充当事業】
 - ①わかば中央保育園 500 千円(前年度 同額)
 - ②上富良野西こども園 400 千円(前年度 同額)
 - ③わかば愛育園 500 千円(前年度 同額)
 - ④上富良野高田幼稚園 500 千円(前年度 同額)
- 保育環境向上等 2,058 千円【新規】
 - ①上富良野西こども園 1,029 千円
 - ②上富良野高田幼稚園 1,029 千円
- 特定教育・保育施設整備 396 千円【新規】
 - わかば愛育園防音機能復旧工事設計補助 396 千円
- 保育所等業務効率化推進 実績なし(前年度 225 千円)
- 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例 6,900 千円(前年度 1,855 千円)
 - ①わかば中央保育園 1,785 千円(前年度 483 千円)
 - ②上富良野西こども園 1,114 千円(前年度 299 千円)
 - ③わかば愛育園 1,613 千円(前年度 434 千円)
 - ④上富良野高田幼稚園 2,388 千円(前年度 639 千円)
- 児童・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業
1,600 千円【臨時交付金充当事業】【新規】
- 広域入所 5,139 千円 4施設 5人 (前年度 5,696 千円 6施設 7人)
 - ①みどり幼稚園 851 千円 1人 (3歳児)
 - ②ルンビニ幼稚園 908 千円 1人 (3歳児)
 - ③なかふらのこども園 1,950 千円 2人 (2歳児、4歳児)
 - ④ピッコロガーデン 1,430 千円 1人 (2歳児)
- 子育てのための施設等利用給付 1,767 千円 54人(前年度 2,676 千円 65人)
 - ①わかば中央保育園 243 千円 7人(前年度 474 千円 11人)
 - ②上富良野西こども園 69 千円 1人(前年度 実績なし)
 - ③わかば愛育園 447 千円 13人(前年度 599 千円 14人)
 - ④上富良野高田幼稚園 945 千円 32人(前年度 1,500 千円 38人)
 - ⑤広域利用 63 千円 1人(前年度 103 千円 2人)
 - ⑥認可外保育施設 実績なし(前年度 実績なし)
- 教育・保育施設給食費(主食費)助成
229 千円 15人(前年度 236 千円 同数)
- 子育て支援事業利用料助成 28 千円(前年度 21 千円)
 - ①延長保育料助成 23 千円 7人(前年度 16 千円 3人)
 - ②子育て援助活動支援利用料助成 5 千円 3人(前年度 同額 2人)
 - ③一時預かり事業(一般型)利用料助成 実績なし(前年度 実績なし)
- 副食費徴収免除(町独自対象分) 297 千円 11人【新規】
 - ①わかば中央保育園 54 千円 3人
 - ②上富良野西こども園 63 千円 2人
 - ③わかば愛育園 144 千円 4人
 - ④上富良野高田幼稚園 36 千円 2人

○ひとり親家庭等医療費給付 2,553 千円(前年度 2,476 千円)

受給対象者 母(父)親77人 子ども127人

(前年度 母(父)親81人 子ども126人)

○子育て支援センター事業

7,669 千円(前年度 9,420 千円) 【臨時交付金充当事業】

事業名	対象	実施日	令和4年度 人数等	令和3年度 人数等
マタニティ教室 いきいき パパ・ママ	妊婦と家族	月1回	実績なし	8回 27人
にこにこ赤ちゃん	2~4か月児 の親子(保護 者)	月1回	12回 保護者38人 対象児36人 同伴児2人 妊婦実績なし	9回 保護者35人 対象児34人 同伴児2人 妊婦実績なし
1歳の誕生会 ※子育て支援ごみ 袋交付を兼ねて実 施	1歳になる親 子	月1回	11回 保護者42人 対象児40人 同伴児1人	11回 保護者34人 対象児34人 同伴児2人
ぴよぴよ	7か月児まで の親子	週1回	47回 延べ255人	34回 延べ260人
よちよち	1歳11か月 児までの親子	週2回	46回 延べ569人	67回 延べ1,307人
あそびのひろば	2歳~就学前 の親子	週1回	45回 延べ871人	35回 延べ551人
みんなおいで	就学前の親子	週1回	28回 延べ447人	34回 延べ770人
親子教室 「すまいる」	10か月~1 歳6か月児の 親子	年6クール 1クール8 回	保護者33人 対象児33人	保護者20人 対象児20人
なかよしサロン	就学前の親子 ※町外者も可	月~金	241日 延べ470人	193日 延べ1,033人
食育サロン	妊婦・子育て 中の親子など	月~金	4回 19人	2回 11人
泉栄子育てサロン 出張支援	就学前の親子	月2回	24回 延べ208人	19回 延べ130人
育児相談		月~金	15件	19件
リサイクル事業	町内在住者	月~金	提供者 延べ55人 持ち帰り者 延べ169人	提供者 延べ138人 持ち帰り者 延べ392人
「子育てサロン通 信」発行		毎月	年12回	年12回

・子育て講習会 9回 延べ183人(前年度 7回 延べ167人)

「着衣で楽しむふれあいマッサージ」 2回 延べ親子32人(前年度同数 同数)

「子育て講演会」 2回 延べ親子42人(前年度 2回 延べ親子69人)

「救急救命講習」 1回 親子20人(前年度 同数 同数)

- 「0歳からの歯みがき指導」 1回 親子21人(前年度 同数 同数)
「親子リズム遊び」 1回 親子20人(前年度 同数 親子25人)
- 育児サークル支援
10サークル 延べ139世帯 個人会員31世帯
(前年度 12サークル 延べ127世帯 個人会員26世帯)
 - かみふ子育てネット「くるくる」負担金 260千円(前年度 同額)
 - ファミリー・サポート・センター
委託先：NPO法人こどもサポートふらの
委託費：1,085千円(前年度 1,042千円)
登録会員：238人(前年度 221人)
提供会員：25人(前年度 22人)
依頼会員：129人(前年度 122人)
両方会員：84人(前年度 77人)

○児童手当支給 73,780千円(前年度 81,600千円)

区分	令和4年度		令和3年度	
	延べ児童数	支給額計	延べ児童数	支給額計
被用者 (3歳未満)	647人	9,705千円	685人	10,275千円
非被用者 (3歳未満)	263人	3,945千円	306人	4,590千円
被用者 (3歳以上小学校修了前)	2,666人	28,785千円	2,924人	31,820千円
非被用者 (3歳以上小学校修了前)	1,401人	15,310千円	1,412人	15,305千円
中学校修了前給付	1,474人	14,740千円	1,629人	16,290千円
特例給付 (所得超過者)	249人	1,245千円	464人	2,320千円
合計	6,700人	73,730千円	7,420人	80,600千円

○子ども・子育て支援事業

20,048千円(前年度 19,060千円)【臨時交付金充当事業】

- 子ども・子育て会議
83千円 2回開催 委員15人(前年度 94千円 同数)
- 研修会等託児委託料 10千円(前年度 9千円)
- 子育て支援人材育成研修事業
研修会開催 70千円 3回 計101名(前年度 35千円 2回 計36名)
- 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業
講演会 25千円 2回 計75名
(前年度 35千円 1回 68人)
- 一時預り事業 11,230千円(前年度 15,298千円)

	令和4年度		令和3年度	
	一般型	幼稚園型	一般型	幼稚園型
わかば中央 保育園	延べ9人	延べ1,144人	延べ17人	延べ1,684人
上富良野 西こども園	延べ80人	延べ376人	延べ22人	実績なし

わかば愛育園	延べ3人	延べ1,397人	実績なし	延べ1,656人
上富良野 高田幼稚園	延べ112人	延べ2,781人	延べ58人	延べ4,604人
みどり幼稚園 (広域)		延べ4人		延べ21人
ルンビニ幼稚園 (広域)		延べ176人		延べ174人

- ・養育支援訪問事業(委託) 実績なし(前年度 21千円 1件 6回)
- ・子育て支援ごみ袋交付事業(出生時及び1歳誕生月に交付)
 - ①事業費 560千円(前年度 420千円)
 - ②交付実績 126人 7,290枚(前年度 129人 7,420枚)
- ・出産・子育て応援給付金事業 5,400千円【新規】
 - ①出産応援給付金 3,350千円 67人
 - ②子育て応援給付金 2,050千円 41人

○地域少子化対策推進 133千円(前年度 80千円)

- ・パパの子育て応援講座 1回 10組(前年度 1回 7組)
- ・中学生のための妊娠・出産・子育て講座 3回 80人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・子育て体験学習 3回 親子21組(前年度 3回 親子25組)
- ・子育てライブラリー事業
保健福祉総合センターのプレールームに貸出用書籍及びDVDを設置

○子ども家庭総合支援拠点 2,089千円(前年度 1,616千円)

- ・子ども家庭支援員 1人(前年度 同数)
- ・養育支援訪問 14件(前年度 13件)

○子育て世帯への臨時特別給付金 9,183千円(前年度 150,315千円)

- ・子育て世帯への臨時特別給付金補助金返還 9,183千円
(前年度 150,315千円 1,497人 844世帯)

○子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分) 6,904千円(前年度 3,061千円)

- ・子育て世帯生活支援特別給付金
4,920千円 82人 45世帯(前年度 3,000千円 60人 37世帯)

○要保護児童対策地域協議会

- ・代表者会議 1回(前年度 同数)
- ・関係機関会議 3回(前年度 同数)
- ・個別ケース検討会議 5回(前年度 同数)

○子ども・子育て包括センター事業

- ・乳幼児全戸訪問事業 42件(前年度 60件)
- ・養育支援訪問事業 56件(前年度 65件)
- ・相談支援 140件(前年度 182件)
- ・要保護児童相談支援 14件(前年度 16件)
- ・子育て支援事業 16件(前年度 48件)
- ・乳幼児相談、健診 161件(前年度 176件)

児童福祉施設費	○西児童館事業運営 5,611 千円(前年度 5,029 千円)【臨時交付金充当事業】
	・児童厚生施設員数 1 人(前年度 同数)
	・児童館指導員数 2 人(前年度 同数)
	・来館延べ児童数 4,869 人(前年度 4,637 人)
	・年間行事数 13 回(前年度 12 回)
	○東児童館事業運営 7,030 千円(前年度 6,232 千円)【臨時交付金充当事業】
	・児童厚生施設員数 1 人(前年度 同数)
	・児童館指導員数 3 人(前年度 2 人)
	・来館延べ児童数 4,950 人(前年度 4,953 人)
	・年間行事数 13 回(前年度 10 回)
○子どもセンター施設管理 172 千円(前年度 3,959 千円)	
○新子どもセンター整備 423,284 千円(前年度 6,490 千円)	
・建設工事基本設計委託料 34,650 千円	
・東児童館隣接地測量・文筆 304 千円	
・新子どもセンター建設工事 388,330 千円	
①建築主体工事 298,320 千円	
②機械設備工事 62,800 千円	
③電気設備工事 27,210 千円	
災害救助費	○災害救助 20 千円(前年度 同額)

衛 生 費

保 健 衛 生 費

保 健 衛 生 総 務 費

- 保健衛生総務費一般管理 10,351 千円(前年度 10,941 千円)
 - ・旭川救命救急センター負担金 155 千円(前年度 150 千円)
 - ・富良野圏域救急医療の確保に伴う町の負担金 8,046 千円(前年度 8,886 千円)
 - ・地域センター病院産婦人科医療確保対策事業負担
1,400 千円(前年度 1,204 千円)

○町立病院補助等 306,763 千円(前年度 318,329 千円)

○国民健康保険特別会計等繰出 122,631 千円(前年度 130,960 千円)

乳 幼 児 医 療 費

- 子ども医療給付 30,805 千円(前年度 21,622 千円)
 - ・子ども医療給付 29,670 千円(前年度 20,948 千円)
 - ①就学前幼児受給対象者 409 人(前年度 440 人)
 - ②小学生入院受給者 437 人(前年度 53 人)
 - ・未熟児養育医療費給付 334 千円 受給者1人(前年度 201 千円 同数)

予 防 費

○予防費一般管理 70 千円(前年度 59 千円)

○幼児健康診査 2,776 千円(前年度 1,311 千円)

区分	令和4年度			令和3年度		
	回数	受診者数	受診率	回数	受診者数	受診率
4か月児健康診査	6回	52人	100%	6回	59人	100%
18か月児健康診査	6回	73人	100%	5回	62人	100%
3歳児健康診査	6回	64人	100%	6回	68人	100%

- ・屈折検査機器購入 1,238 千円【新規】
 - ①3歳児健診 受検児 64人(受検率100%)
 - ②年少児 受検児 55人(受検率100%)

○健康増進 4,543 千円(前年度 4,624 千円)

- ・健康手帳の交付(経年健診記録と学習資料等保存用) 21 人(前年度 18 人)
- ・健康教育(健康知識の普及啓発)受講者数 4 人(前年度 127 人)
 - ①一般健康教育 実績なし(前年度 114 人)
 - ②健康教育(栄養) 実績なし(前年度 1回 7人)
 - ③こころの健康づくり 1回 4人(前年度 1回 6人)
- ・健康相談者数 4,485 人(前年度 4,466 人)
 - ①来所・電話相談 753 人(前年度 847 人)
 - ②栄養来所・電話相談 534 人(前年度 405 人)
 - ③健診事後栄養相談 260 人(前年度 203 人)
 - ④歯科相談 実績なし(前年度 実績なし)
 - ⑤健康事後相談 517 人(前年度 639 人)
 - ⑥健診時相談 2,282 人(前年度 2,312 人)
 - ⑦健診時栄養相談 133 人(前年度 54 人)
 - ⑧こころの相談 6 人(前年度 同数)

- ・訪問指導訪延べ人数 205人(前年度 229人)
 - ①生活習慣病 149人(前年度 171人)
 - ②栄養指導 22人(前年度 32人)
 - ③その他の疾患 34人(前年度 26人)
- ・尿アルブミン値検査 2,286人(前年度 2,292人)
- ・生活保護者健康診査対象者
 - 121千円 対象者40人 受診者16人 受診率40%
 - (前年度 145千円 対象者47人 受診者19人 受診率40.4%)
- ・肝炎ウイルス検診 305千円 受診者107人(前年度 296千円 103人)
- ・歯科健診(30・35・40・50・60歳)
 - 342千円 対象者585人 受診者114人 受診率19.5%
 - (前年度 333千円 対象者546人 受診者111人 受診率20.3%)
- ・子ども生活習慣病予防健診(かみふっ子健診) 638千円(前年度 624千円)
 - ①小学5年生 受診者74人 79.5%(前年度 67人 82.7%)
 - ②中学2年生 受診者64人 74.4%(前年度 68人 75.6%)
 - 健診後結果説明会 4回 68人(前年度 同数 48人)
 - 健診後個別相談 26人(前年度 32人)
 - 健診後栄養相談 17人(前年度 33人)

○がん検診予防 9,367千円(前年度 9,847千円)

- ・胃がん検診 3,078千円 504人(前年度 3,375千円 508人)
- ・大腸がん検診 1,200千円 858人(前年度 1,322千円 872人)
- ・肺がん検診 1,184千円 690人(前年度 1,203千円 702人)
- ・子宮がん検診 2,029千円 298人(前年度 2,017千円 300人)
- ・乳がん検診 1,837千円 312人(前年度 1,822千円 321人)

○結核検診予防 2,532千円(前年度 2,544千円)

- ・受診者数 1,644人(前年度 1,679人)

○予防接種 27,901千円(前年度 30,067千円)

- ・小児予防接種
 - ①定期予防接種 15,079千円(前年度 15,905千円)

種 類	令和4年度		令和3年度	
	乳幼児	学童・生徒	乳幼児	学童・生徒
二種混合 追加	—	81人	—	86人
四種混合	203人	—	239人	—
ヒブ	198人	—	243人	—
肺炎球菌	199人	—	241人	—
麻しん・風しん混合	116人	—	141人	—
不活化ポリオ	—	—	—	—
BCG	48人	—	58人	—
子宮頸がん予防	—	69人	—	4人
水痘ワクチン	117人	—	118人	—
日本脳炎ワクチン	188人	182人	180人	80人
B型肝炎ウイルス	143人	—	181人	—
ロタウイルス	93人	—	123人	—
計	1,305人	332人	1,528人	166人

②任意予防接種 4,080 千円(前年度 5,093 千円)

種類	令和4年度	令和3年度
おたふく	60 人	61 人
インフルエンザ	906 人	1,065 人

③高齢者インフルエンザ接種

7,673 千円 2,082 人(前年度 7,159 千円 1,946 人)

④高齢者肺炎球菌ワクチン接種

677 千円 94 人(前年度 606 千円 99 人)

⑤風しん抗体検査

163 千円 対象者 698 人 受診者 40 人 5.7%【臨時交付金充当事業】
(前年度 744 千円 対象者 792 人 受診者 123 人 15.5%)

⑥風しん予防接種 60 千円 6 人(前年度 249 千円 25 人)

○エキノコックス症対策 56 千円 40 人(前年度 49 千円 35 人)

○母子保健 6,485 千円(前年度 6,549 千円)

- ・母子手帳の交付 61 人(前年度 54 人)
- ・健康教育 1 回 延べ 8 人(前年度 1 回 延べ 8 人)
- ・栄養関係 2 回 延べ 11 人(前年度 13 回 延べ 46 人)
- ・妊婦健康診査
対象 91 人 延べ 678 人(前年度 対象 89 人 延べ 717 人)
- ・健康相談 妊産婦 延べ 352 人(前年度 延べ 372 人)
乳幼児 延べ 522 人(前年度 延べ 546 人)
- ・栄養相談 妊娠期 延べ 35 人(前年度 延べ 31 人)
乳幼児期 422 人(前年度 398 人)
- ・家庭訪問 妊産婦 延べ 72 人(前年度 延べ 97 人)
乳幼児 延べ 78 人(前年度 延べ 95 人)
- ・歯科保健
 - ①乳幼児の歯科保健指導 196 人(前年度 186 人)
 - ②1 歳 6 か月・2 歳 6 か月口腔検診・フッ素塗布
受診者 100 人 80.0%(前年度 100 人 77.5%)
 - ③1 歳 6 か月健診における歯科検診 73 人(前年度 62 人)
 - ④3 歳児健診における歯科検診 64 人(前年度 68 人)
 - ⑤年長児の集団におけるフッ素洗口事業 4 カ所(前年度 同数)

○新型コロナウイルスワクチン接種 65,023 千円 (前年度 72,943 千円)
接種率 (R5.3 末現在)

	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目
12 歳以上	92.07%	91.94%	85.74%	85.74%	70.38%
5~11 歳	35.08%	34.71%	18.95%		

富良野広域圏一般
廃棄物分担処理

○他市町村の衛生用品(可燃ごみ)及び粗大ごみの受け入れ

- ・受入量 1,032,560kg(前年度 1,024,790 kg)
- ・収入金額 45,069 千円(前年度 56,665 千円)

- プラスチック類処理負担金（中富良野町）
 - ・搬入量 53,570 kg(前年度 53,780 kg)
 - ・処理負担金 1,608 千円(前年度 1,885 千円)
- 生ごみ、し尿、浄化槽汚泥処理負担金（富良野地区環境衛生組合）
 - ・搬入量
 - ①生ごみ 516,570 kg(前年度 527,290 kg)
 - ②し尿 898,720 ㍓(前年度 1,046,800 ㍓)
 - ③浄化槽汚泥 846,700 ㍓(前年度 803,100 ㍓)
- 第3次富良野生活圏一般廃棄物広域分担処理基本計画の策定【新規】
 - ・構成市町村 富良野市・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村
 - ・計画期間 令和5年4月～令和15年3月
 - ・負担金 525 千円

環境衛生費

- 環境衛生費一般管理 153 千円(前年度 481 千円)
- 畜犬登録、野犬掃討 2,325 千円(前年度 2,640 千円)
- ゴミ埋立地管理 220 千円(前年度 同額)
- 葬斎場・墓地管理 7,256 千円(前年度 9,423 千円)
 - ・墓地使用許可 400 千円 4 件(前年度 実績なし)
内訳：平成27造成地400千円 4件(前年度 実績なし)
 - ・葬斎場・墓地管理業務 5,082 千円(前年度 同額)
 - ・中央共同墓地草刈業務 957 千円(前年度 898 千円)
 - ・東中共同墓地草刈業務 240 千円(前年度 同額)
- クリーンセンター管理 198,444 千円(前年度 192,784 千円)
 - ・稼働日数 318 日(前年度 305 日)
 - ・ごみ処理量
 - ①間処理施設 焼却処理 2,656t(前年度 2,686t)
リサイクル化 1,028t(前年度 1,045t)
 - ②最終処分場 埋立処理 670t(前年度 687t)
 - ・クリーンセンター管理費

	令和4年度	令和3年度
需用費	73,316 千円	52,504 千円
消耗品費	6,155 千円	7,007 千円
燃料費	14,379 千円	12,452 千円
光熱水費	27,756 千円	21,393 千円
修繕費	25,026 千円	11,652 千円
役務費	1,048 千円	1,023 千円
委託料	95,367 千円	95,386 千円
使用料及び賃借料	21 千円	21 千円
工事請負費	27,500 千円	39,468 千円
原材料費	164 千円	352 千円
備品購入費	実績なし	2,998 千円

負担金補助及び交付金	1,000 千円	1,000 千円
公課費	28 千円	32 千円
合 計	198,444 千円	192,784 千円

○減量化資源化 67,992 千円(前年度 67,846 千円)

・分別収集

①処理委託費 697 千円(前年度 562 千円)

②売払収入 6,001 千円(前年度 3,578 千円)

品目	内訳	令和 4 年度	令和 3 年度
廃乾電池 蛍光灯等	収集量	4,830kg	5,040kg
	処理費	400 千円	329 千円
空き瓶 (白・茶・その他)	収集量	65,920kg	76,060kg
	処理費	65 千円	56 千円
空き瓶 (リターナブル瓶)	収集量	7,062kg	7,565kg
	売払収入	25 千円	26 千円
空き缶 (アルミ・スチール)	収集量	57,080kg	57,720kg
	売払収入	2,283 千円	1,530 千円
紙類	収集量	213,800kg	230,870kg
	売払収入	1,612 千円	1,725 千円
廃食用油	収集量	1,280 ㍤	1,780 ㍤
	売払収入	8 千円	9 千円
布類	収集量	1,334kg	974kg
	売払収入	1 千円	3 千円
小型電気・ 電子機器	収集量	5,256kg	10,688kg
	処理費	232 千円	176 千円
鉄くず (2級・プレス缶B)	回収量	40,340kg	43,120kg
	売払収入	443 千円	157 千円
PET ボトル	収集量	59,110kg	56,880kg
	売払収入	1,627 千円	128 千円

・ごみ処理手数料

①指定容器等(収入証紙)による収入 25,097 千円(前年度 25,155 千円)

②直接搬入による収入 17,500 千円(前年度 17,280 千円)

○合併浄化槽整備 6,335 千円

・合併浄化槽整備 6,080 千円(前年度 6,733 千円)

①整備率 66.7%(前年度 65.5%)

設置補助	令和 4 年度		令和 3 年度	
5人槽	2,700 千円	3 基	6,300 千円	7 基
7人槽	3,240 千円	3 基	実績なし	
10人槽	実績なし		実績なし	
便器1基(助成60千円)	120 千円	2 戸	360 千円	6 戸
便器2基(助成90千円)	実績なし		実績なし	
排水施設(助成10千円)	20 千円	2 戸	60 千円	6 戸
単独浄化槽廃止(助成50千円)	実績なし		実績なし	
計	6,080 千円		6,720 千円	

- 一般廃棄物有料化対策 5,857 千円(前年度 7,982 千円)
 - ・一般ごみ指定袋
 - ①大(45L) 2,104 千円 139 千枚(前年度 3,876 千円 301 千枚)
 - ②小(30L) 944 千円 75 千枚(前年度 1,429 千円 127 千枚)
 - ・不燃ごみ指定袋
 - ①大(45L) 412 千円 262 千枚(前年度 469 千円 38 千枚)
 - ②小(30L) 257 千円 20 千枚(前年度 147 千円 14 千枚)
 - ・製版代 232 千円(前年度 実績なし)
 - ・粗大処理券
 - ①大(1,050 円) 実績なし(前年度 36 千円 1 千枚)
 - ②中(700 円) 実績なし(前年度 36 千円 1 千枚)
 - ③小(500 円) 実績なし(前年度 83 千円 3 千枚)
 - ・収入証紙売りさばき手数料 1,908 千円(前年度 1,906 千円)

上下水道整備費

- 上水道整備費 ○水道事業会計助成 3,931 千円(前年度 6,534 千円)
- 簡易水道施設費 ○簡易水道事業特別会計助成 46,209 千円(前年度 41,879 千円)
- 飲料水供給施設費 ○飲料水供給施設管理 17,982 千円(前年度 5,982 千円)
 - ・旭野飲料水供給施設配水ポンプ更新工事 12,826 千円

労 働 費

労 働 諸 費

労 働 諸 費

○労働者対策 662 千円(前年度 664 千円)

- ・富良野地域人材開発センター運営協会負担 513 千円(前年度 同額)
- ・富良野広域圏通年雇用促進協議会負担 149 千円(前年度 151 千円)

農 林 業 費

農 業 費

農 業 委 員 会 費

○農業委員会費一般管理 2,725 千円(前年度 2,550 千円)【繰越明許費を含む】

- ・上富良野町アグリパートナー協議会負担金 実績なし(前年度 実績なし)
 - ①サマーフェスティバル事業及びオータムフェスティバル事業への参画
 - ②農業後継者事業(結婚記念品) 2件(前年度 実績なし)
 - ③後継者家族交流会 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ④結婚相談員研修会 実績なし(前年度 実績なし)
 - ⑤家族経営協定締結 3件 累計52件(前年度 1件)
 - ⑥協議会事業について調査研究
 - ⑦婚活アプリ利用モニター調査 実績なし(前年度 1件)
- ・富良野地方アグリパートナー協議会事業負担金 実績なし(前年度 122 千円)
 - ①農業後継者パートナー対策事業
 - サマーフェスティバル事業 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - 第10回オータムフェスティバル事業 10月15日～16日
 - 上富良野町男性 3名 全体 女性 10名 男性 11名 マッチング5組
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ウインターフェスティバル事業 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ②地域情報誌、ホームページの掲載
 - ③協議会運営について研究協議

○農業委員会運営 8,115 千円(前年度 6,405 千円)

- ・農地流動化の対策
 - ①売買 24件 75.98ha(前年度 25件 91.15ha)
 - 田 34.28ha(前年度 31.94ha)
 - 畑 38.65ha(前年度 59.17ha)
 - 牧場 3.05ha(前年度 実績なし)
 - 用悪水路 実績なし(前年度 0.03ha)
 - ②賃貸借 5件 36.13ha(前年度 4件 17.10ha)
 - 田 12.61ha(前年度 8.99ha)
 - 畑 23.53ha(前年度 8.05ha)
 - 用悪水路 実績なし(前年度 0.06ha)
- ・農地権利移動の状況
 - ①農地法第3条許可 66件 435.73ha(前年度 67件 589.21ha)
 - 田 97.26ha(前年度 139.43ha)
 - 畑 335.74ha(前年度 449.78ha)
 - 牧場 2.73ha(前年度 実績なし)

	件数	田 (ha)	畑 (ha)	牧場 (ha)	計 (ha)
(ア) 売買	9	10.69	15.24	—	25.92
(イ) 賃貸借	32	27.35	124.13	—	151.48
(ウ) 使用貸借	22	34.79	177.29	2.73	214.81
(エ) 贈与	3	24.44	19.08	—	43.52

農業振興費

- 農地転用の状況
 - ①農地法第4条転用 8件 8.41ha(前年度 2件 4.01ha)
 - 田 0.66ha(前年度 実績なし)
 - 畑 7.46ha(前年度 4.01ha)
 - ②農地法第5条転用 9件 4.96ha(前年度 13件 2.85ha)
 - 田 1.95ha(前年度 実績なし)
 - 畑 3.01ha(前年度 2.85ha)
- 農地保有合理化促進特別事業
 - ①北海道農業公社管理委託業務
 - 公社への売渡 実績なし(前年度 3件 32.22ha)
 - 公社から買受 2件 4.95ha(前年度 1件 3.49ha)
- 遊休農地対策状況
 - 農地パトロール及び耕作放棄地調査(10月11日実施)
 - 対象地 15筆 12.68ha(前年度 16筆 9.14ha)
 - うち非農地判定 10筆 5.84ha(前年度 16筆 9.14ha)
 - うち遊休農地判定 5筆 6.84ha(前年度 実績なし)
- 農業者年金事務 66千円(前年度 49千円)
- 農業振興費一般管理 809千円(前年度 1,437千円)
 - 農業経営基盤の強化促進に関する基本的構想
北海道知事の承認 令和4年4月8日
 - 認定農業者数(令和5年3月31日現在) 認定総数 218件
令和4年認定数 29件(前年度 33件)
 - ①新規認定 5件 うち法人3件(前年度 3件 うち法人1件)
 - ②再認定 24件 うち法人4件(前年度 30件 うち法人10件)
 - 被災ハウス営農再開支援事業 実績なし(前年度 725千円)
- 農産物加工実習施設管理 1,229千円(前年度 1,418千円)
 - 年間利用者数 512人(前年度 546人)
 - 使用料収入 152千円(前年度 153千円)
- 農業後継者対策 3,933千円(前年度 4,649千円)
 - 新たな農業担い手育成等支援事業 2,058千円(前年度 1,980千円)
 - ①研修学費支援 858千円 4件(前年度 780千円 6件)
 - ②住居(家賃)等支援 実績なし(前年度 実績なし)
 - ③研修受入支援 1,200千円 1件(前年度 同額 同数)
 - ④固定資産税支援 実績なし(前年度 実績なし)
 - 担い手サポート奨励金 240千円 1件(前年度 実績なし)
 - アグリパートナー推進員負担金 634千円(前年度 669千円)
 - 経営継承・発展支援事業 1,000千円 1件(前年度 2,000千円 2件)
- 農業構造改善センター管理 1,067千円(前年度 934千円)
- 演習場周辺農業用施設設置助成 40,010千円(前年度 38,133千円)【防衛事業】
 - ①事業費 60,000千円(前年度 57,200千円)
 - ②事業内容 農業用機械導入(普通型コンバイン2台)

○農業振興 1,914 千円(前年度 2,312 千円)

- ・平成 30 年低温長雨等農業経営維持資金利子等補給
528 千円 29 件(前年度 708 千円 30 件)
(令和 10 年度までの債務負担行為 5,420 千円)
- ・令和 3 年高温少雨等農業経営維持資金利子等助成 93 千円 15 件【新規】
(令和 13 年度までの債務負担行為 406 千円)
- ・農業経営基盤強化資金利子補給
1,286 千円 45 件(前年度 1,535 千円 56 件)
- ①資金貸付総額 1,281,940 千円(前年度 1,433,640 千円)
- ②融資残高 375,116 千円(前年度 446,808 千円)
- ③補給期間 平成 25 年度～令和 13 年度

○中山間地域等直接支払 87,504 千円(前年度 87,518 千円)

- ・事業者：上富良野町集落協議会
- ・交付金額：87,428 千円(前年度 87,432 千円)
- ・主な協議会事業

※()は前年度

事業名	事業費	事業概要等	備考
直接支払金	43,714 (43,707) 千円	対象となる農地の耕作者 への直接支払分	185 (188) 経営体
地区配分金	21,866 (24,479) 千円	各地区活動組織が行う草刈、 農道補修、土砂上げ等の経費 に対する交付金	12 地区
家畜防衛衛生 指導事業等負担	2,600 (同額) 千円	疾病予防対策の事業費負担 ※獣医師活動費負担を含む 実施主体：町家畜自衛防疫組合	(町負担事業 から中山間事業へ移行)
有害鳥獣被害防止	9,975 (10,805) 千円	猟友会運営助成、有害鳥獣 駆除謝礼、狩猟免許取得補助、 電牧柵整備事業等	アライグマ 238 頭 ヒグマ 2 頭 エゾカ 74 頭外
農業研修助成	180 (実績なし) 千円	複数の農業者が行う研修 費助成	
小規模 土地改良事業	350 (1,110) 千円	ストーンクラッシャーによる 除礫への助成	
排水対策	1,307 (1,043) 千円	雨による湿害の軽減を図る ため暗渠資材の助成	

○環境保全型農業直接支援対策 24,579 千円(前年度 23,625 千円)

- ・交付件数 23 件(前年度 21 件)
- ・交付金額 24,484 千円(前年度 23,538 千円)
- ・交付対象面積 33,488a(前年度 29,912a)
- ・対象取組別内訳
- ①カバークロップ 5,659a(前年度 7,388a)
- ②リビングマルチ 3,682a(前年度 2,308a)
- ③有機農業 1,179a(前年度 4,608a)

④有機農業+加算措置 8,657a(前年度 5,764a)

○経営所得安定対策推進 3,706 千円(前年度 3,695 千円)

○農業次世代人材投資事業 3,013 千円 2件(前年度 3,750 千円 同数)

○農地中間管理事業 817 千円(前年度 12 千円)

○収益向上作物生産振興 7,964 千円 7件(前年度 6,551 千円 9件)

・新規・増反：施設（ハウス） 3件(前年度 4件)

施設設備費 1件(前年度 実績なし)

作業用機械等 1件(前年度 実績なし)

苗代 実績なし(前年度 1件)

・更新：施設（ハウス） 実績なし(前年度 実績なし)

施設設備費 1件(前年度 同数)

作業用機械等 1件(前年度 2件)

・新規+更新：施設整備費 実績なし(前年度 1件)

○上富良野町スマート農業促進特別対策

16,269 千円【臨時交付金充当事業】【新規】

・導入支援件数 41 件

○経営体育成支援 9,395 千円(前年度 24,628 千円)

・農地利用効率化等支援事業 9,395 千円【新規】

①事業費 41,050 千円

②事業内容 作業用機械導入 2件 2台

○持続的畑作生産体系確立緊急対策 8,600 千円 1件 3,147a【新規】

○スマート農業導入支援 1,000 千円 1件【新規】

○国産小麦産地生産性向上 2,656 千円【新規】

・営農技術 671 千円 1件

・機械導入 2,081 千円 2台

○肥料価格高騰対策 15,263 千円【臨時交付金充当事業】【新規】

・申請件数 212 件

畜産業費

○畜産業費一般管理 40 千円(前年度 30 千円)

○道営草地畜産基盤整備（ふらの地区）

52,778 千円(前年度 53,605 千円)【繰越明許費を含む】

・負担金 52,760 千円(前年度 53,587 千円)

・事業内容 育成舎・病畜舎・牧場機械整備

○家畜の体力増強（富良野広域連合 公共串内牧場）

町内農業者放牧頭数

乳用牛 67頭 延べ8,426頭(前年度 同数 延べ8,309頭)

肉用牛 26頭 延べ3,563頭(前年度 44頭 延べ4,004頭)

計 93頭 延べ11,989頭(前年度 111頭 延べ12,313頭)

林 業 費

林 業 振 興 費

○林業振興費一般管理 1,050千円(前年度 1,112千円)

○有害鳥獣対策 143千円(前年度 131千円)

○森林作業員就業条件整備 207千円 9件(前年度 206千円 同数)

○造林推進 6,583千円(前年度 5,532千円)

・人工造林 6,267千円 28.21ha(前年度 4,899千円 28.33ha)

・除間伐 316千円 57.38ha(前年度 633千円 115.09ha)

○私有林整備推進 2,502千円(前年度 2,478千円)

・森林経営管理 調査 1,991千円 89.59ha(前年度 165.8ha 2,250千円)

・森林環境譲与税基金積立 317千円 (前年度 228千円)

○林業担い手育成 10,030千円(前年度 8,030千円)

・担い手育成支援事業 10,000千円 1件(前年度 8,000千円 同数)

耕 地 費

耕 地 総 務 費

○耕地総務費一般管理 40千円(前年度 同額)

○水利施設管理強化事業 2,016千円(前年度 1,966千円)

・富良野地区 514千円(前年度 476千円)

・しろうがね地区 1,502千円(前年度 1,490千円)

○しろうがね地区基幹水利施設管理 4,100千円(前年度 3,974千円)

○しろうがね土地改良区助成 1,400千円(前年度 1,425千円)

耕 地 整 備 費

○町単独農道整備 969千円(前年度 1,000千円)

・砂利分 917千円 9件 砂利等446.5^m

(前年度 778千円 9件 砂利等257.5^m)

・建設機械借上分 52千円 1件(前年度 116千円 2件)

・農道橋分 実績なし(前年度 106千円 1件)

○多面的機能支払交付金 114,968千円(前年度 116,122千円)

・補助 114,695千円(前年度 115,845千円)

・受益面積 6,497ha (前年度 6,498ha)

- 島津第2地区道営農業水利施設保全合理化
3,610千円(前年度 10,043千円)【繰越明許費を含む】
 - ・負担金 1,687千円(前年度 2,818千円)
 - ・補助金 1,826千円(前年度 7,150千円)
 - ・事業内容 区画整理 5.8ha 用水路 200m
(前年度 区画整理 13.5ha 用水路 821m)

- 農業基盤整備 699千円(前年度 975千円)
 - ・負担金 699千円(前年度 975千円)
 - ・事業内容 暗渠 13.1ha(前年度 19.7ha)

- 上富良野地区道営農村地域防災減災 20,454千円(前年度 55,995千円)
 - ・負担金 20,020千円(前年度 44,521千円)
 - ・事業内容 排水路工 485m 付帯工(前年度 排水路工 634m 付帯工)

- 経営体育成基盤整備
50,749千円(前年度 70,000千円)【繰越明許費を含む】
 - ・東中中央地区道営経営体育成基盤整備事業
負担金 64千円(前年度 実績なし)
補助金 実績なし(前年度 3,315千円)
事業内容 付帯工(前年度 換地費 付帯工)
 - ・東中西地区道営経営体育成基盤整備事業
負担金 64千円(前年度 実績なし)
補助金 実績なし(前年度 2,948千円)
事業内容 付帯工(前年度 換地費 付帯工)
 - ・東中第1地区道営経営体育成基盤整備事業
負担金 実績なし(前年度 375千円)
補助金 4,958千円(前年度 10,448千円)
事業内容 区画整理 18.5ha(前年度 付帯工 用水路 638m)
 - ・東中東部地区道営経営体育成基盤整備事業
負担金 5,016千円(前年度 9,692千円)
補助金 40,390千円(前年度 42,940千円)
事業内容 区画整理 19.4ha 用水路 4,162m 排水路 2,078m
(前年度 区画整理 36.4ha 用水路 5,443m 排水路 4,494m)

- 経営体育成型換地業務 1,534千円(前年度 3,816千円)
 - ・東中中央地区 実績なし(前年度 1,138千円)
 - ・東中西地区 実績なし(前年度 1,502千円)
 - ・東中第1地区 404千円(前年度 501千円)
 - ・東中東部地区 940千円(前年度 675千円)

商 工 費

商 工 費

商 工 振 興 費

- 商工振興費一般管理 4,962 千円(前年度 3,837 千円)
 - ・中小企業総合支援センター負担 30 千円(前年度 同額)
 - ・かみふらの産業賑わい協議会事業 4,054 千円(前年度 3,300 千円)
 - ①中央コミュニティ広場活用推進事業負担 1,265 千円(前年度 1,200 千円)
 - ②人材育成事業負担 費用負担なし(前年度 費用負担なし)
 - ③収穫祭事業負担 200 千円(前年度 同額)
 - ④地場産品普及推進事業負担 400 千円(前年度 100 千円)
 - ⑤プレミアム生ビール・ビアガーデン事業 500 千円(前年度 400 千円)
 - ⑥ロケツーリズム事業負担 1,689 千円(前年度 1,400 千円)

- 中小企業振興貸付事業 95,101 千円(前年度 85,164 千円)
 - ・利子補給補助 4,115 千円(前年度 4,048 千円)
 - ※うちコロナ関連補助 1,926 千円(前年度 1,966 千円)
 - ・信用保証料補填補助 986 千円(前年度 1,116 千円)
 - ※うちコロナ関連補助 813 千円(前年度 953 千円)
 - ・融資のための預託 90,000 千円(前年度 80,000 千円)
 - ①融資枠 450,000 千円(前年度 320,000 千円)
 - ②年度末利用率 60.11%(前年度 91.18%)
 - ③年度末融資残高 270,507 千円(前年度 291,779 千円)
 - ④年度末融資件数 111 件(前年度 98 件)
 - ※うちコロナ関連件数 12 件(前年度 21 件)

- 企業振興対策 3,476 千円(前年度 107,852 千円)
 - ・企業誘致補助 300 千円 1 社(前年度 4,271 千円 2 社)
 - ①利子助成 300 千円(前年度 690 千円)
 - ②雇用補助 実績なし(前年度 1,500 千円)
 - ③固定資産税補助 実績なし(前年度 2,081 千円)
 - ・新規開業等支援事業 3,176 千円(前年度 4,850 千円)
 - ①事業費補助 1,500 千円 1 件(前年度 4,355 千円 5 件)
 - ②雇用奨励 実績なし(前年度 300 千円 1 件)
 - ③家賃補助 60 千円 1 件(前年度 195 千円 2 件)
 - ④特産品開発補助 1,616 千円 2 件(前年度 実績なし)

- 商工会運営 24,449 千円(前年度 24,236 千円)
 - ・セントラルプラザ管理委託 6,729 千円(前年度 6,896 千円)
 - ・商工振興事業補助 17,652 千円(前年度 17,278 千円)

- 地域振興普及 273 千円(前年度 293 千円)
 - ・郷土芸能資料館管理 273 千円(前年度 293 千円)

- 商業振興 123,055 千円(前年度 39,951 千円)
 - ・商工業者持続化補助 1,828 千円(前年度 2,931 千円)
 - ・中小企業等新展開支援事業補助 49,252 千円 33 件【臨時交付金充当事業】

- ・プレミアム付商品券発行事業負担
54,433 千円(前年度 32,500 千円)【臨時交付金充当事業】
- ・グルメクーポン事業負担 12,500 千円【新規】【臨時交付金充当事業】
- ・キャッシュレス化推進事業 5,042 千円【新規】【臨時交付金充当事業】
- ・温泉施設利用促進事業 実績なし(前年度 4,520 千円)

観	光	費
---	---	---

観	光	費
---	---	---

- 道道吹上上富良野線ラベンダー等管理 1,485 千円(前年度 同額)
- 観光費一般管理 5,407 千円(前年度 5,596 千円)
 - ・地域おこし協力隊(観光推進員・更新) 5,240 千円(前年度 3,774 千円)
 - ・北海道自然公園協会負担 15 千円(前年度 5 千円)
- 観光客誘致 1,001 千円(前年度 869 千円)
 - ・ラベンダー香り袋作成(12,000 個)
- 広域観光事業 1,969 千円(前年度 同額)
 - ・上川地方観光連盟負担 60 千円(前年度 同額)
 - ・富良野・美瑛広域観光推進協議会負担 1,400 千円(前年度 同額)
 - ・大雪山国立公園パークボランティア運営協議会負担 100 千円(前年度 同額)
 - ・大雪山国立公園連絡協議会負担 99 千円(前年度 同額)
 - ・花人街道連携協議会負担 310 千円(前年度 同額)
 - ・観光客入込客数
 - ①富良野・美瑛全体 6,379千人(前年度 4,029千人)
 - ②上富良野町 442 千人(前年度 291 千人)
- かみふらの十勝岳観光協会運営 43,240 千円(前年度 30,587 千円)
 - ・かみふらの十勝岳観光協会運営費補助 24,740 千円(前年度 17,910 千円)
 - ・観光客誘致促進支援事業補助(宿泊助成)
18,500 千円(前年度 12,678 千円)【臨時交付金充当事業】
- 深山峠地区管理 2,817 千円(前年度 2,664 千円)
 - ・施設管理委託 1,598 千円(前年度 同額)
- 千望峠駐車公園維持管理 2,647 千円(前年度 2,540 千円)
- 道道美沢線駐車公園管理 1,296 千円(前年度 1,258 千円)
- 観光諸行事負担 5,800 千円(前年度 7,400 千円)
 - ・ラベンダーフェスタ 3,600 千円(前年度 5,600 千円)
 - ・北の大文字 1,000 千円(前年度 1,300 千円)
 - ・かみふらの雪まつり 1,200 千円(前年度 500 千円)

○各種観光行事

期間	イベント	実施主体	入込数(前年度)
6/19	第44回十勝岳山開き	観光協会	—
7/9~18	ラベンダーフェスタかみ ふらの2022	運営委員会	10.9千人(8千人)
10/1~2	第51回十勝岳温泉郷「紅 葉まつり」	観光協会	2.5千人(お休み)
12/31~1/1	第36回北の大文字	運営委員会	1千人(無観客実施)
2/5	第59回かみふらの雪ま つり	運営委員会	3.5千人(中止)

観光事業費

○十勝岳温泉地区振興対策 2,949千円(前年度 2,764千円)

- ・避難小屋修理謝礼 50千円(前年度 同額)
- ・十勝岳地区施設維持管理 1,737千円(前年度 1,663千円)
- ・十勝岳駐車公園公衆トイレ浄化槽管理 498千円(前年度 469千円)
- ・登山コース・冬季スキーコース整備 282千円(前年度 同額)

○吹上温泉地区振興対策 6,785千円(前年度 6,327千円)

- ・吹上温泉保養センター運営管理 3,779千円(前年度 4,048千円)
入館数 89,828人 うち宿泊6,558人 日帰り83,270人
(前年度 69,938人 うち宿泊4,480人 65,458人)
- ・旧白銀荘敷地土地使用料 3千円(前年度 同額)
- ・吹上温泉保養センター等土地使用料 26千円(前年度 同額)
- ・吹上露天の湯泉源使用料 544千円(前年度 同額)
- ・吹上温泉保養センター泉源使用料 1,407千円(前年度 同額)

土 木 費

土木管理費

土木総務費 ○土木総務費一般管理 789千円(前年度 462千円)

道路橋梁費

道路橋梁総務費 ○道路橋梁総務費一般管理 188千円(前年度 65千円)

道路維持費

○町道維持 336,827千円(前年度 269,349千円)

- ・町道維持管理(委託分) 271,150千円(前年度 208,532千円)
 - ①町道等維持管理 77,429千円(前年度 55,204千円)
車道L=412.5km 歩道L=43.4km
 - ②町道除排雪 193,721千円(前年度 153,328千円)
車道L=239.3km 歩道L=26.2km
- ・町道舗装維持補修 6,420千円(前年度 5,986千円)
- ・区画線設置工事 1,881千円(前年度 1,892千円)
- ・町道交通安全対策施設設置 583千円(前年度 616千円)
- ・道路側溝補修 2,667千円
- ・町道維持管理用資材購入 5,075千円(前年度 5,044千円)
- ・小型ロータリー除雪車購入
12,100千円(前年度 10,912千円)【調整交付金充当事業】

○簡易舗装整備 7,876千円(前年度 5,357千円)

- ・東町4丁目1条通り簡易舗装工事 7,876千円 L=100.2m

○郊外道路舗装 5,830千円(前年度 7,469千円)

- ・東11線簡易舗装工事 5,830千円 L=225m

道路新設改良費

○町道改良舗装 38,170千円(前年度 26,532千円)

- ・旭町3丁目2番通り改良舗装工事(測量設計)【調整交付金充当事業】
5,005千円 L=196.8m
- ・本町5丁目3条通り改良舗装工事【調整交付金充当事業】
33,165千円 L=130.54m(前年度 3,850千円)

○北24号道路舗装補修 55,146千円(前年度 15,504千円)

- ・改良舗装工事(R3国債) 43,506千円 L=132.7m
- ・改良舗装工事(R4国債) 8,868千円 L=146.2m
- ・物件移転補償 2,282千円 2件

橋梁新設改良費

○橋梁長寿命化修繕 59,374千円(前年度 97,754千円)

- ・若草橋補修設計委託 9,790千円
- ・橋梁近接目視点検 16,885千円 32橋(前年度 30,646千円)
- ・北27号橋補修工事 23,898千円(前年度 7,700千円)
- ・北26号橋補修工事 8,772千円

河川費

河川総務費

- 河川管理 16,502 千円(前年度 4,883 千円)
- ・樋門、樋管操作管理(道河川38基) 880 千円(前年度 847 千円)
 - ・旭川護岸補修工事 6,116 千円 L=40m(前年度 3,861 千円)
 - ・鰻沢川護岸補修工事 9,317 千円 L=50m

障害防止対策費

- 南部地区土砂流出対策 154,431 千円(前年度 122,215 千円) 【防衛事業】
- ・南部地区土砂流出対策工事 151,372 千円(前年度 117,753 千円)
 - ①南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3 国債)
132,562 千円 流路工 L=75.19m 溪流工 L=708.1 m
 - ②南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R4 国債)
18,810 千円 溪流工 L=101.39m 土留柵工 1 式
- 上富良野演習場土砂流出対策 55,080 千円 【防衛事業】
- ・航空レーザ測量委託 31,900 千円 45.9k m²
 - ・修繕・維持管理計画検討委託 22,902 千円 基本調査・設計 1 式

都市計画費

都市計画総務費

- 都市計画総務費一般管理 28 千円(前年度 46 千円)

公園費

- 公園費一般管理 17,547 千円(前年度 16,287 千円)
- ・施設管理委託 6,549 千円(前年度 6,550 千円)
 - ・施設整備工事 4,090 千円(前年度 3,098 千円)
 - ①公園遊具整備工事 2,090 千円 4 基(前年度 1,958 千円 12 基)
 - ②島津公園噴水防水工事 902 千円 ウレタン防水 36 m²
 - ③島津公園園路補修工事 924 千円 路盤+AS 舗装 144 m²
 - ④児童公園ブランコマット設置工事 174 千円 2 箇所
 - ・公園緑地等維持管理交付金
1,242 千円 交付対象 12 住民会(前年度 1,292 千円 交付対象 同数)
- 日の出公園管理 37,364 千円(前年度 46,291 千円)
- ・施設管理委託(指定管理) 28,558 千円(前年度 27,383 千円)
 - ・施設整備工事 8,468 千円(前年度 18,278 千円)
 - ①休憩舎外部改修工事 4,015 千円【調整交付金充当事業】
外壁塗装 228 m² 屋根塗装 340 m²
 - ②コテージ外部改修工事 3,265 千円(前年度 2,827 千円)
2 棟(外壁塗装 200 m² 屋根塗装 188 m²)
 - ③エントランスゾーン改修 1,188 千円(前年度 760 千円)
噴水ユニット更新工事 1,056 千円
循環ポンプ逆止弁取替工事 132 千円

下水道費

- 公共下水道事業特別会計助成 189,945 千円(前年度 165,495 千円)

地積管理費	○地籍管理費一般管理 2,640千円(前年度 2,035千円) ・地籍図、集成図異動事項修正業務
住 宅 費	
住宅管理費	○建築総務 3,630千円(前年度 3,890千円) ・住宅リフォーム等助成事業 3,299千円(前年度 3,550千円) ①交付件数 32件(前年度 33件) ②総工事費 47,904千円(前年度 51,922千円) ③対象事業費 29,480千円(前年度 30,044千円)
	○町営住宅管理 31,662千円(前年度 15,153千円) ・管理戸数 年度末現在 389戸(前年度 同数) ・宮町団地屋根外壁塗装 18,833千円
住宅建設費	○住宅建設 39,083千円(前年度 84,062千円) ・泉町南団地外構整備工事 27,973千円(前年度 84,062千円) ・泉町南団地5号棟新築工事実施設計委託 11,110千円

教 育 費

教育総務費

教育委員会費 ○教育委員会活動 1,717千円(前年度 1,725千円)

事務局費 ○教育総務費一般管理 11,179千円(前年度 10,411千円)
・学校教育アドバイザーの設置 3,239千円(前年度 3,234千円)
・上富良野町学校教育振興協議会負担 887千円(前年度 698千円)

○教職員健康管理 1,320千円(前年度 1,352千円)

○児童生徒表彰 122千円(前年度 70千円)

○上富良野高等学校振興対策 10,638千円(前年度 10,305千円)
・上富良野高等学校教育振興会補助 3,921千円(前年度 同額)
・上富良野高等学校通学費等補助 6,717千円(前年度 6,384千円)
①入学準備金 1,880千円 20人(前年度 1,540千円 29人)
②通学費補助 1,202千円 12人(前年度 1,344千円 13人)
③就学支援金 3,635千円 63人(前年度 3,500千円 59人)
④下宿費補助 実績なし(前年度 実績なし)

教育財産管理費 ○教職員住宅管理 2,583千円 管理戸数22戸
(前年度 1,424千円 管理戸数24戸)
・教員住宅屋根塗装工事 1,265千円

教育振興費 ○外国語教育推進 8,184千円(前年度 8,208千円)
・ALT 配置 7,929千円 2人(前年度 同額 同数)
・外国語教材整備 1千円(前年度 20千円)

○特別支援教育 11,440千円(前年度 9,295千円)
・特別支援教育指導助手 11,420千円(前年度 9,231千円)
上小3人 西小1人 上中1人(前年度 上小2人 西小1人 上中1人)
・特別支援教育連絡協議会研修事業
実績なし(前年度 25千円 2回 24人)

○就学・教育相談 364千円(前年度 383千円)

○ICT教育推進 3,474千円(前年度 4,466千円)
・教育用大型提示装置等購入整備 3,265千円【調整交付金充当事業】
上富良野中学校 8台

小 学 校 費

学校管理費 ○小学校管理運営 10,769千円(前年度 11,928千円)
・学校保健特別対策事業 490千円(前年度 352千円)【臨時交付金充当事業】

- 上富良野小学校管理運営
25,526 千円(前年度 22,155 千円) 【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
- 上富良野西小学校管理運営
11,836 千円(前年度 12,221 千円) 【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
 - ・姉妹校交流事業補助 200 千円(前年度 30 千円)
 - ※三重県津市安東小学校との交流事業
- 東中小学校管理運営
8,263 千円(前年度 7,591 千円) 【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
- スクールバス運行 30,119 千円 4路線(前年度 23,190 千円 同数)
 - ・スクールバス運行業務委託 14,287 千円(前年度 14,086 千円)
 - ・学習活動バス借上 1,620 千円(前年度 1,858 千円)
 - ・スクールバス江花線(わかば) 車両更新 10,560 千円 【調整交付金充当事業】
- 上富良野西小学校整備 1,408 千円
 - ・体育館床ウレタン塗装 231 千円
 - ・体育館暖房機購入 1,177 千円
- 西小学校(校舎)防音機能復旧 265 千円【防衛事業】(前年度 2,993 千円)
- 上富良野小学校(講堂)防音機能復旧 2,480 千円
 - ・ボイラー更新工事実施設計 2,475 千円
- 小学校学習活動 936 千円(前年度 2,387 千円) 【臨時交付金充当事業】
 - ・学習活動交付金 346 千円(前年度 350 千円)
- 上富良野小学校学習活動
5,085 千円(前年度 5,666 千円) 【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
 - ・学習支援員 2,386 千円 2人(前年度 2,357 千円 同数)
 - ・学校図書 250 千円(前年度 252 千円)
 - ・一般教材備品等購入 192 千円(前年度 186 千円)
- 上富良野西小学校学習活動
1,714 千円(前年度 1,425 千円) 【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
 - ・学校図書 129 千円(前年度 130 千円)
- 東中小学校学習活動
1,193 千円(前年度 1,486 千円) 【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
 - ・学校図書 64 千円(前年度 65 千円)
 - ・一般教材備品等購入 99 千円(前年度 182 千円)

教育 振 興 費

- 児童就学助成 5,862 千円(前年度 7,336 千円)
 - ・就学援助 3,886 千円 要保護 5 人 準要保護 46 人
(前年度 5,234 千円 要保護 5 人 準要保護 55 人)
 - ・特別支援教育就学奨励 1,976 千円 57 人うち通級 4 人
(前年度 2,102 千円 58 人うち通級 4 人)

中 学 校 費

学 校 管 理 費

- 中学校管理運営 6,300 千円(前年度 4,164 千円)
- 上富良野中学校管理運営
22,332 千円(前年度 22,847 千円)【繰越明許費を含む】 【臨時交付金充当事業】
- 上富良野中学校整備 事業なし(前年度 1,595 千円)

教 育 振 興 費

- 中学校学習活動 834 千円(前年度 910 千円)
 - ・北海道中学校体育大会等出場負担 700千円(前年度 773千円)
 - ①北海道中学校陸上競技大会
 - ②北海道中学校駅伝競走大会
 - ③北海道中学校スキー大会
 - ④北海道アンサンブルコンテスト出場経費
 - ・学習活動交付金 134 千円(前年度 137 千円)
- 上富良野中学校学習活動 2,788 千円(前年度 3,877 千円)
 - ・学校図書 200 千円(前年度 199 千円)
 - ・一般教材備品 85 千円(前年度 414 千円)
- 生徒就学助成 4,584 千円(前年度 4,822 千円)
 - ・就学援助 3,597 千円 要保護 1 人 準要保護 27 人
(前年度 4,190 千円 同数 準要保護 29 人)
 - ・特別支援教育就学奨励 987 千円 16 人
(前年度 632 千円 14 人)

社 会 教 育 費

社 会 教 育 総 務 費

- 社会教育総務費一般管理 51,603 千円(前年度 42,902 千円)
 - ・報奨金 510 千円(前年度 290 千円)
 - ①個人全道 180 千円 36 件(前年度 140 千円 28 件)
 - ②個人全国 100 千円 10 件(前年度 60 千円 6件)
 - ③団体全道 180 千円 6 件(前年度 90 千円 3件)
 - ④団体全国 50 千円 1 件(前年度 実績なし)
- 社会教育委員活動 350 千円(前年度 330 千円)
 - ・会議の開催 5 回 延べ 62 人(前年度 同数 延べ 64 人)
 - ・研修会外への参加 (ハイブリット開催含む)
6 回 延べ 10 人(前年度 1 回 5 人)

○社会教育主事の養成 支出なし

社会教育主事講習の受講（オンライン：20日間） 2人(前年度 0人)

○いしずえ大学運営 3,050千円(前年度 2,530千円)

- ・いしずえ大学 22回実施（月2回） 学生91人のうち同窓科26人
（前年度 19回実施 学生93人のうち同窓科20人）
- ・銀嶺大学、ことぶき大学、いしずえ大学パークゴルフ交流会
開催地：中富良野町 18人(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・中富良野町銀嶺大学、富良野市ことぶき大学との交流会
開催地：上富良野町
143人（いしずえ大学74人 銀嶺大学35人 ことぶき大学34人）
（前年度 新型コロナウイルスの影響により中止）
- ・上川管内高齢者学びのつどいへの参加 新型コロナウイルスの影響により中止
（前年度 新型コロナウイルスの影響により中止）
- ・いしずえ大学開校50周年記念式典・芸能発表 6月17日 96人
- ・団体活動
いしずえ大学自治会 学生91人(前年度 93人)

○青少年育成 465千円(前年度 583千円)

- ・二十歳の集い会場設営・撤収 支出なし(前年度 114千円)
※保健福祉総合センターかみんで実施
- ・二十歳169人のうち95人出席 来賓8人
（前年度 152人のうち78人出席 来賓9人）
- ・青少年団体協議会活動補助 50千円 会員 45人(前年度 同額 44人)
- ・リーダーの養成
 - ①少年の主張上川地区大会 派遣なし(前年度 派遣なし)
 - ②かみふっこフレンドキャンプ（小中接続事業） 35人(前年度 25人)
- ・子ども会育成事業 延べ318人(前年度 延べ304人)
 - ①子ども会育成協議会 14団体 318人 ジュニアリーダー1団体 2人
（前年度 18団体 358人 ジュニアリーダー1団体 2人）
 - ②ラジオ体操カード配布 77枚(前年度 103枚)
 - ③野外体験活動 1回 17人(前年度 第1回：23人 第2回：10人 計33人)
 - ④カムカムしちやいな祭 子ども117人 スタッフ42人
（前年度新型コロナウイルスの影響により事業中止）
 - ⑤もちつき交流会 107人(前年度 午前：82人 午後：86人 計168人)
 - ⑥8市町村合同研修実行委員会（書面会議） 1回(前年度 オンライン会議1回)
 - ⑦8市町村合同研修 新型コロナウイルスの影響により事業中止
（前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止）
- ・わくわく合宿（小学4～6年対象） 新型コロナウイルスの影響により事業中止
（前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止）

○放課後子ども教室 3,290千円(前年度 3,321千円)

- ・放課後スクール 3,290千円(前年度 3,321千円)
 - ①上富良野小学校
201日 延べ4,192人 登録数100人
（前年度 202日 延べ3,234人 登録数92人）

②上富良野西小学校

203日 延べ7,442人 登録数81人

(前年度 205日 延べ7,338人 登録数同数)

- ・放課後事業へのボランティア支援
読み聞かせ会 12回 延べ24人(前年度 11回 延べ16人)

○放課後児童健全育成

17,114千円(前年度 19,353千円)【臨時交付金充当事業】

- ・放課後クラブ(上富良野小学校内)

令和4年度			令和3年度		
日数	登録	延べ人数	日数	登録	延べ人数
292日	121人	10,483人	292日	119人	9,499人

- ・子ども・子育て支援事業における新型コロナウイルス感染症対策事業
新型コロナウイルス感染防止対策用消耗品 752千円(前年度 1,052千円)
新型コロナウイルス感染防止対策用備品 92千円(前年度 実績なし)

○文化振興対策 1,122千円(前年度 1,040千円)

- ・町民芸術劇場負担
430千円 6回 延べ723人(前年度 500千円 同数 延べ718人)
①幼児の部(音楽鑑賞) 235人(前年度 232人)
※新型コロナウイルスの影響により人数制限し実施 3部制で実施
②小学生の部(演劇鑑賞) 488人(前年度 486人)
※新型コロナウイルスの影響により人数制限し実施 3部制で実施
- ・文化祭事業負担 300千円 6日間 展示数841点 延べ1,772人
(前年度 同額 5日間 展示数870点 延べ2,517人)
- ・文化連盟 30団体 259人(前年度 31団体 252人)
- ・文化連盟活動補助 140千円(前年度 同額)
- ・自主企画芸術鑑賞事業補助 200千円 2団体 延べ241人
(前年度 100千円 1団体 延べ118人)
- ・町表彰式
①文化賞 該当者なし(前年度 該当者なし)
②文化功労賞 該当者なし(前年度 1個人)
③文化奨励賞 8個人 2団体(前年度 10個人)
- ・舞台塾ふらの 2公演(会場:かみん) 延べ336人鑑賞
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ・富良野地区文化団体交流会 116人(うち上富良野町60人)
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ・小さな美術館 1団体 2回 自由観覧(前年度 実績なし)
- ・文化教室開催補助 32千円 3団体
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

○PTA活動 支出なし(前年度 支出なし)

- ・上富良野町PTA連合会 加盟5団体 827人(前年度 同数 800人)
PTA連合会主催教育講演会「これからの部活動について」 3月3日 23人
(前年度 オンライン開催)
上富良野町PTA連合会活動補助 支出なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止のため支出なし)

- 女性教育振興 52千円(前年度 55千円)
 - ・女性学級 学生9人 13回(前年度 女性学級 学生8人 10回)
 - ・女性連絡協議会活動補助
50千円 6団体 470人(前年度 同額 同数 478人)

- 青少年健全育成推進 159千円(前年度 160千円)
 - ・青少年健全育成をすすめる会
 - ①青少年健全育成をすすめる会負担金 120千円(前年度 同額)
 - ②なかよしサミット 小中学生21人 来賓等含め計36人
(前年度 小中学生20人 来賓等含め計40人)
 - ③イラスト付標語 テーマ「いのち」 94点(前年度 80点)
 - ④機関紙「ほのぼの」発行 年2回(前年度 同数)
 - ⑤「校外生活のきまり」発行 年2回 小中高全児童生徒に配布(前年度 同数)

- 生涯学習推進 10千円(前年度 同額)
 - ・道民カレッジ連携講座の開設
令和4年度から道民カレッジの制度変更により、いしずえ大学公開講座へ変更
(前年度 いしずえ大学講座 5回 360人)
 - ・家庭教育学級開講式(高田幼稚園) 新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ・育児サークル連絡協議会への家庭教育に関する情報提供 1回(前年度 同数)
 - ・学校支援ボランティア登録数
個人・団体延べ54人(前年度 個人・団体延べ62人)

- 上富良野町青少年国内外交流派遣 5,248千円(前年度 実績なし)
 - ・国内交流事業(3年に1度津市へ訪問) 2,070千円
39人(小学生29人 中学生3人 パレット2人 引率5人)
 - ・海外派遣事業
2,880千円 6人(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

- 子ほめ事業 9千円(前年度 同額)
 - ・発明くふう作品展出展数 14点(前年度 22点)
 - ①子ども科学技術振興作品展に9点を出品 5点入選
 - ②北海道青少年科学技術振興作品展に5点出品 2点入選
 - ③全日本学生児童発明くふう展へ2点応募(入選なし)

- 公民館費 ○公民館管理 14,260千円(前年度 13,335千円)
 - ・公民館友の会 21人(前年度 同数) ※活動資金の一部を図書館用図書に寄贈

- 公民館事業 412千円(前年度 216千円)
 - ・公民館講座 延べ131人(前年度 延べ73人)
 - ①天体観望会 31人(前年度 19人)
 - ②イースターパーティ 23人(前年度 12人)
 - ③ハロウィンパーティ 23人(前年度 24人)
 - ④自由研究講座～夏の陣～ 特大紙飛行機を飛ばそう 23人【新規】
 - ⑤終活セミナー 31人【新規】

- ・マイプラン・マイスタデイ講座 3講座(前年度 2講座)
 - ①Puresis (ピュアシス)「サンキャッチャー制作体験」
1回 9人(前年度 1回 7人)
 - ②ノルディックウォーキング体験会 1回 14人【新規】
 - ③JA女性部レインボーサークル「パソコン中級講座」
4回 延べ13人【新規】

○分館管理 5,287 千円(前年度 4,075 千円)

- ・管理委託 3分館(東中、草分、日東)(前年度 同数)
- ・消防用設備 3分館(東中、草分、日東)(前年度 同数)
- ・浄化槽管理 5分館(草分、江花、里仁、旭野、富原)(前年度 同数)

○分館事業 1,427 千円(前年度 1,446 千円)

- ・分館活動交付金 11分館 1,427千円 延べ77事業 1,646人
(前年度 11 分館 1,446 千円 延べ44 事業 1,125 人)

○多世代交流センター管理 2,725 千円(前年度 2,376 千円)

○図書館運営 10,461 千円(前年度 9,849 千円)

- ・図書館利用状況
 - ①登録者数 7,231 人(前年度 7,061 人)
 - ②利用者数 14,852 人(前年度 13,304 人)
 - ③1 日平均閲覧者数 49.7 人(前年度 53.9 人)
 - ④1 日平均貸出冊数 195 冊(前年度 228 冊)
 - ⑤人口 1 人当り貸出冊数 5.9冊(前年度 5.5 冊)
- ・ブックスタート(7か月・10か月児相談時に実施)
新型コロナウイルスの影響により実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)
- ・読書コンクール 感想文 422 点(前年度 463 点)
感想画 211 点(前年度 101 点)
- ・図書館まつり 1 日間 延べ504 人(前年度 1 日間 延べ320 人)
- ・読書スタンプ帳事業
 - ①100 冊達成 117 人(前年度 100 人)
 - ②200 冊達成 105 人(前年度 86 人)
- ・読み聞かせ
 - ①認定子ども園・子どもセンター
53 回 延べ1,514 人(前年度 46 回 延べ1,360 人)
 - ②小学校3校
87 回 延べ2,536 人(前年度 80 回 延べ2,511 人)
- ・すくすく絵本事業 86 千円 対象者49 人 申込者47 人
(前年度 同額 対象者63 人 申込者49 人)
- ・宅配図書サービス 実施なし(緊急事態宣言に伴う臨時休館日がないため)
※緊急事態宣言下で図書館が閉館した期間
(前年度 申込件数 154 件 貸出冊数(本:1,252 冊 DVD:46 本))
- ・謎解き図書館 参加者100 人(前年度 58 人)
- ・蔵書実績
 - ①貸出冊数 58,527 冊(前年度 56,412 冊)

- ②所蔵数 51,463冊(前年度 50,617冊)
- ③購入数 1,715冊(前年度 1,682冊)
- ④寄贈数 598冊(前年度 138冊)
- ⑤除籍数 1,467冊(前年度 1,279冊)
- ・視聴覚関係 上富良野ライブラリー貸出 531本(前年度 682本)
※富良野地区ライブラリー貸出 308本(前年度 497本)
- ・移動図書活動 12回(前年度 同数)
上小、上西小、東中小、放課後クラブ、東児童館、西児童館、ケアハウス
- ・図書購入 2,650千円(前年度 2,150千円)

○コミュニティ広場管理 1,598千円(前年度 1,508千円)
管理委託 6カ所(草分、江花、富原、江幌・静修、東中、日東)(前年度 同数)

郷土館費

- 郷土館管理 631千円(前年度 519千円)
 - ・郷土館開館(4~10月)
 - ①177日 945人(前年度 122日 327人)
 - ②日曜、祝日の臨時開館 35日(前年度 23日)
 - ・開館支援ボランティア 延べ70人(前年度 延べ45人)
 - ・郷土館事業
 - ①かみふらの10大ニュース投票数 1,835票(前年度 1,755票)
 - ②郷土館文化祭特別展「つながり~上富良野と三浦綾子~」
10/29~11/3
1,772人(文化祭期間における社会教育総合センターの来場者数)
 - ③カミフクエスト(8/21) 4人【新規】
 - ④上富良野町指定文化財 後藤純男素描展(7/23~8/21) 170人
 - ⑤写真展 シマフクロウの聲がきこえる(8/24~9/25) 127人
 - ・郷土誌等発行補助 50千円(前年度 同額)
郷土をさぐる会
会員 32人 賛助会員 169人(前年度 同数 157人)

○開拓記念館管理 808千円(前年度 880千円)
①97日 434人(前年度 72日 294人)
②5/1~10/31日曜、祝日の臨時開館 8日(前年度 9日)
・草分住民会に管理委託

○文化財の管理
・上富良野町指定文化財の指定 376件(前年度 373件)
①有形文化財(建築物) 3件
② // (史跡) 2件
③ // (美術工芸品) 371件

保健体育費

保健体育総務費 ○保健体育総務費一般管理 支出なし(前年度 2千円)

○スポーツ推進委員活動 248千円(前年度 233千円)

- ・活動実績 会議4回 延べ29人(前年度 4回 延べ37人)
- ・スポーツ行事4回 延べ15人(前年度 2回 延べ14人)

○スポーツ振興 2,230千円(前年度 2,036千円)

・各種表彰 表彰式

- ①スポーツ賞 該当無し(前年度 該当無し)
- ②スポーツ功労賞 該当なし(前年度 2個人)
- ③スポーツ奨励賞 5個人(前年度 9個人)

・スポーツ教室開催補助 12千円(前年度 40千円)

- ①パークゴルフ教室 延べ10人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ②フロアカーリング教室
2月に計画するが新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

・人材育成派遣事業補助 13千円(前年度 実績なし)

- ①(公財)日本ソフトボール協会第3種公認審判員認定講習会受講 2人
- ②2022年度北海道キッズサポーター養成講習会 1人

・主催事業

- ①B&G水泳技能認定会 2回 延べ51人(前年度 1回 4人)
 - ②B&Gスポーツ大会北海道大会「水泳の部」
8月7日 東川町 参加実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ③B&Gスポーツ大会北海道大会「剣道の部」
7月24日 石狩市 参加実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ④児童水泳記録会 新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑤親子水泳教室 6回 61組 延べ122人(前年度 同数 56組 延べ112人)
 - ⑥子ども水泳教室 7回 延べ110人(前年度 5回 延べ64人)
- ・B&Gアクア・インストラクター養成(2年に1回受講予定)
実績なし(前年度 実績なし)

・町民ふれあいスポーツ大会負担金 240千円(前年度 100千円)

- ①第22回住民会対抗パークゴルフ大会 13住民会 15チーム 83人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ②第22回住民会対抗ソフトボール大会 3住民会 3チーム 36人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ③アクアキッズフェス 39人(前年度 30人)
- ④SUP体験会 14人【新規】
- ⑤親子登山 4組 8人【新規】
- ⑥フロアボール体験会 申込数の不足により事業中止【新規】
- ⑦世代間交流軽スポーツ体験会 申込数の不足により事業中止【新規】
- ⑧第12回住民会対抗フロアカーリング大会 18住民会 31チーム 142人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ⑨町民玉入れ大会 申込数の不足により事業中止(前年度 7チーム 51人)
- ⑩トレーニング講習会 10人【新規】

- ⑪スノーキッズフェス 15人【新規】
- ⑫雪合戦大会 14チーム 127人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ⑬第32回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会
12住民会 27チーム 139人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ⑭ヨガ教室 20人【新規】
- ⑮十勝岳アクティブツアー 14人【新規】
- ・ふらの沿線スポーツフェスタ(共催後援事業)
フロアカーリング(上富良野町)
4市町村 14チーム 58人(うち上富良野町参加者16人)
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ・さわやかラジオ体操(支援事業) 184日間(前年度 133日間)
- ①社会教育総合センター前 延べ4,711人(前年度 延べ2,193人)
- ②泉栄防災センター前 延べ1,824人(前年度 延べ982人)
- ③住吉会館前 延べ3,096人(前年度 延べ2,069人)
- ・スポーツ協会 620千円 17団体 1,124人
(前年度 同額 18団体 1,140人)
- ・スポーツ少年団 1,100千円 11団体 247人
(前年度 同額 12団体 270人)
- ・スポーツ大会運営事業補助 100千円
第43回北・北海道銃剣道大会 3月4日 開催地輪番
- ・総合型地域スポーツクラブ 7人(前年度 8人)

体 育 施 設 費

- 体育施設費一般管理 3千円(前年度 34千円)
 - ・ゲートボール場管理 3千円(前年度 34千円)
- 武道館管理 104千円(前年度 137千円)
- 島津球場管理 374千円(前年度 302千円)
- スキーリフト管理 360千円(前年度 266千円)
 - ・圧雪車一般整備、部品交換修理 357千円
- 学校開放(4校) 72千円(前年度 同額)
- 社会教育総合センター管理 42,219千円(前年度 36,803千円)
 - ・アリーナ暗幕開閉装置修理 660千円
 - ・アリーナバスケットゴール取替工事 6,039千円【調整交付金充当事業】
 - ・卓球台・屋外テント購入 2,109千円【調整交付金充当事業】
 - ・屋上ドレン改修 165千円
 - ・券売機修繕 145千円
 - ・ラウンジ床暖修理 1,258千円
 - ・ボイラー台数制御盤修繕 120千円
 - ・放送機器修繕 651千円
- OB&G海洋センター管理 9,001千円(前年度 7,945千円)

- ・濾過エレメント分解修繕 143 千円
- 運動公園管理 2,418 千円(前年度 39,179 千円)
- パークゴルフ場管理 6,358 千円(前年度 5,616 千円)
 - ・乗用芝刈機ローラー修理 174 千円

施設利用実績

- 社会教育・体育施設利用実績
 - ・公民館 14,717 人(前年度 11,786 人)
 - ・公民館分館 5,462 人(前年度 3,228 人)
 - ・清富多世代交流センター 1,485 人(前年度 291 人)
 - ・中央地区学習等共用施設(セントラルプラザ2階) 3,090 人(前年度 1,768 人)
 - ・社会教育総合センター 41,167 人(前年度 36,668 人)
 - ①アリーナ 35,101 人(前年度 30,931 人)
 - ②コミセン 4,850 人(前年度 4,880 人)
 - ③裏・横広場 1,216 人(前年度 857 人)
 - ・武道館 6,662 人(前年度 5,349 人)
 - ・富原運動公園 1,785 人(前年度 679 人)
 - ・富原野球場 592 人(前年度 754 人)
 - ・富原テニスコート 2,954 人(前年度 2,584 人)
 - ・島津球場 1,117 人(前年度 422 人)
 - ・B&G海洋センター 5,217 人(前年度 4,154 人)
 - ・学校体育館開放 2,717 人(前年度 2,326 人)
 - ①上富良野小学校 1,303 人(前年度 1,039 人)
 - ②上富良野西小学校 168 人(前年度 350 人)
 - ③東中小学校 413 人(前年度 283 人)
 - ④上富良野中学校 833 人(前年度 654 人)
 - ・日の出スキー場(リフトスキー場) 57,498 人(前年度 70,091 人)
 - ・パークゴルフ場 14,687 人(前年度 9,304 人)

学校給食センター費

- 学校給食センター整備 2,420 千円(前年度 4,620 千円)【調整交付金充当事業】
 - ・牛乳保冷庫更新 4台

国民健康保険特別会計事業報告書

1 総括

国民皆保険制度の根底を支える国民健康保険事業については、高齢者や低所得者の加入が多くを占めるという中であって、各市町村においては構造的課題を抱え厳しい運営が続いていましたが、平成30年からは都道府県との共同運営となったことから、安定化が図られてきたものの、保険料の統一に向けた課題など流動的な要素も残されているところであります。

令和4年度の事業概要については、加入状況が年度平均で1,346世帯、2,191人（前年度対比64世帯減、119人減）と町民の約5分の1の加入となっています。

受診状況等については、受診率（1年間に100人当たり受診する回数）897.49（同18.53増）、1人当たり費用額28万5,664円（同2,954円増）、療養給付における保険者負担分においては、5億8,736万円（同2,869万円減）となっています。

高額療養費支給の概要については、高額療養費9,141万円（同730万円増）となっています。

医療給付費は減少していますが、前期高齢者の増加に伴い1人当たりの医療費は増加しており、医療費増加を抑制するため、特定健診・特定保健指導を継続実施し、平成30年3月に策定した保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づいた保健事業を推進していきます。

保険給付費の多くを占める糖尿病、循環器系疾患は、若年世代からの生活習慣による生活習慣病の延長にあり、その該当者及び予備軍に対し、生活習慣改善の明確な動機付けができるよう支援し、疾病発症・重症化の予防、医療費適正化に向けた保健事業等を積極的に展開することが重要となります。

2 収支の状況

歳入総額は11億5,165万円（同9,677万円減）、歳出総額は10億8,325万円（同1億1,054万円減）で、歳入歳出差引額6,840万円（同1,377万円増）となりました。

予算額に対する収入割合は88.9%、調定額に対しては99.7%となっています。

国税の収納状況については、収入未済額は304万円（同153万円減）で、収納率は98.8%（現年度分99.5%、滞納分57.8%）で、前年度より0.5%増加しました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	増減率
歳入総額	11億5,165万円	12億4,842万円	△9,677万円	△7.8%
歳出総額	10億8,325万円	11億9,379万円	△1億1,054万円	△9.3%
差 引	6,840万円	5,463万円	1,377万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より9,677万円、7.8%の減少となっています。

増減した主な要因としては、国民健康保険税（同2,780万円減）、保険給付費等交付金（同2,797万円減）、災害臨時特例補助金（新型コロナ）（同174万円減）繰越金（同3,089万円減）などがあげられます。

【歳 出】

前年度より 1 億 1,054 万円、9.3%の減少となっています。

増減した主な要因としては、保険給付費（同 2,220 万円減）、国民健康保険事業費納付金（同 231 万円減）、基金積立金（同 7,999 万円減）、特定健康診査等事業費（同 18 万円増）などがあげられます。

後期高齢者医療特別会計事業報告書

1 総括

後期高齢者医療制度は、平成20年4月から75歳以上の方と65歳以上で一定の障害のある方を対象として「老人保健制度」から移行された医療制度であり、都道府県単位ですべての市町村が加入する広域連合が主体となり運営され、北海道後期高齢者医療広域連合では被保険者の認定や保険料額の決定、医療給付などの制度の運営を行い、町は申請や相談などの窓口業務、保険料の徴収業務などを行っています。

北海道後期高齢者医療広域連合の医療費の財源構成は、医療給付費の約1割を保険料、約4割を現役世代からの後期高齢者支援金、残りの5割を国、道、市町村の公費で賄うことになっています。

後期高齢者医療特別会計においては、主に歳入として被保険者からの保険料、一般会計から低所得者にかかる保険基盤安定繰入金を受け、歳出として北海道後期高齢者医療広域連合に負担をしています。

本町の後期高齢者医療制度の被保険者数は、令和5年3月末現在で1,930人（制度開始時の平成20年4月は1,417人）となっており、急速な高齢化が進展し、その対象者数は今後とも増加していくものと考えられます。

2 収支の状況

歳入総額は1億7,254万円（前年度比551万円増）、歳出総額は1億7,180万円（同612万円増）で、歳入歳出差引額74万円（同61万円減）となっています。

予算額に対する収入割合は96.4%、調定額に対しては100%となっています。

保険料収納額は1億1,318万円（同398万円増）となっており、うち年金からの特別徴収額は7,751万円（同215万円増）となっています。保険料の収納状況については、収入未済額は0円（前年同額）、収納率は100%（前年同率）となっています。

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	増減率
歳入総額	1億7,254万円	1億6,703万円	551万円	3.1%
歳出総額	1億7,180万円	1億6,568万円	613万円	3.7%
差 引	74万円	135万円	△61万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より551万円、前年度比3.1%の増加となっています。

増減した主な要因として、後期高齢者医療保険料(同398万円増)、保険基盤安定負担金(同113万円増)などがあげられます。

【歳出】

前年度より612万円、前年度比3.7%の増加となっています。

増減した主な要因として、後期高齢者医療広域連合納付金(同577万円増)があげられます。

4 事業の成果等

○高齢者健康診査 814 人(前年度 748 人)

○サルコペニア重症化予防事業

①75 歳 実 99 人 延べ 180 人(前年度 実 110 人 延べ 208 人)

②70 歳 実 79 人 延べ 131 人(前年度 実 89 人 延べ 145 人)

介護保険特別会計事業報告書

1 総括

介護保険制度は、平成12年に高齢者人口の増加と高齢者医療の高騰対策として発足し20年が経過しました。制度本来の理念である自立支援を実現するため3年ごとに高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を見直しています。

令和4年度は第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画実施の2年目で、第7期計画の課題・評価や介護保険制度の改正内容を踏まえつつ、令和3年度から3年間を計画期間として進めております。

第8期計画においても、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」の実施や地域ケア会議における地域課題を抽出し、高齢者のニーズ等の把握、サービス事業所の課題等を整理し、第7期計画の基本理念を継承した中で、在宅福祉を進めるための各種事業を進め、団塊の世代が後期高齢を迎える2025年の超高齢社会を見据えて、「地域包括ケアシステム」を推進してきたところであります。今期計画においても引き続きこれらを推進するほか、「団塊ジュニア世代」が65歳以上となる2040年を見据え、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、最期まで尊厳を持って自分らしい生活を送ることができる社会の実現を目指します。

また、介護を必要とする高齢者が増加していることから、地域包括支援センターにおける総合相談は、今後においても相談件数は増加していくものと思われます。高齢者の様々なニーズに対し適宜相談に応じ適切なサービスに繋げ、総合事業のほか「地域支援事業」などを幅広く実践するためには地域包括支援センターの体制強化が求められています。

介護保険事業の状況は要介護（要支援）認定者数が年々増加し、令和4年度末の要介護（要支援）認定者数は525人(前年度対比16人増)となっています。

○高齢化の状況

区 分	令和4年度末	令和3年度末	増 減
総 人 口	9,990 人	10,188 人	△198 人
前期高齢者（65～74歳）	1,462 人	1,494 人	△32 人
後期高齢者（75歳以上）	1,941 人	1,901 人	40 人
合 計	3,403 人	3,395 人	8 人
高 齢 化 率	34.1%	33.3%	0.8%

○要介護等認定の状況

区 分	令和4年度末		令和3年度末		増減	増減率
	人数	比率	人数	比率		
要支援1～要介護2	347 人	66.1%	333 人	65.4%	14 人	4.2%
要介護3～要介護5	178 人	33.9%	176 人	34.6%	2 人	1.1%
合 計	525 人		509 人		16 人	3.1%

○保険給付費の状況

区 分	令和4年度	令和3年度	増減額
居宅サービス費	2億9,393万円	3億1,447万円	△2,054万円
地域密着型サービス費	1億8,189万円	1億6,307万円	1,882万円
施設サービス費	3億5,828万円	3億7,531万円	△1,703万円
小 計	8億3,410万円	8億5,285万円	△1,875万円
特定入所者介護サービス費	3,007万円	3,384万円	△377万円
高額サービス費等	2,378万円	2,543万円	△165万円
審査支払手数料	64万円	65万円	△1万円
小 計	5,449万円	5,992万円	△543万円
合 計	8億8,859万円	9億1,277万円	△2,418万円

2 収支の状況

歳入総額は11億3,734万円（同2,996万円増）、歳出総額は、10億3,126万円（同162万円減）で、歳入歳出差引額は1億608万円（同3,158万円増）になりました。

予算額に対する収入割合は100.5%、調定額に対しては99.9%となっています。保険料収納額は1億9,210万円（88万円減）で、収入未済額は14,000円（同61,400円減）、収納率は99.9%で（同数）となっています。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
歳入総額	11億3,734万円	11億738万円	2,996万円	2.7%
歳出総額	10億3,126万円	10億3,288万円	△162万円	△0.2%
差 引	1億608万円	7,450万円	3,158万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より2,996万円、2.7%の増となっています。

増減した主な要因としては、国・道からの介護給付費（同1,237万円増）、地域支援事業（同97万円増）などがあげられます。

【歳出】

前年度より162万円、0.2%の減となっています。

増減した主な要因としては、介護サービス等給付費（同1,966万円減）、高額介護サービス費（同164万円減）などがあげられます。

4 事業の成果等

●介護予防・日常生活支援総合事業

区 分		令和4年度	令和3年度
従来型	通所型サービス	1,084万円 (310件)	794万円 (262件)
	訪問型サービス	462万円 (224件)	413万円 (217件)
独自サービス	通所型サービス (生きがいデイサービス)	502万円 (1,427人)	492万円 (1,476人)
	通所型サービス (お元氣かい・健幸かい)	207万円 (1,018人)	196万円 (760人)
	訪問型サービスB	170万円 (15人)	174万円 (13人)

●一般介護予防事業

- 介護予防学習会（老人クラブ等） 2回 15人(前年度 1回 12人)
- 認知症普及啓発活動 認知症カフェ開催補助 12回 24万円(前年度 7回 14万円)
認知症予防講演会 1回 67人(前年度 中止)
- 認知症サポーター養成研修 1回 29人(前年度 実績なし)
- 介護予防地域活動支援事業補助 44万2千円 1団体(前年度 35万8千円 1団)
- 介護予防健康運動指導派遣事業 9万9千円 4回 64人【新規】
- 介護予防普及啓発活動補助
リーダー育成事業 4万3千円 1回 (前年度 6万3千円 1回)
- いきいき筋肉体操教室 5回 90人(前年度 4回 75人)

●包括的支援事業 2,474万円(前年度 2,520万円)

- 総合相談人数 延べ1,728人(前年度 2,620人)

	令和4年度	平成31年度	令和3年度	令和2年度
相談件数	1,728件	1,732件	2,620件	2,076件

- 権利擁護相談件数 虐待 0件(前年度 7件) 成年後見 1件(前年度 0件)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度
虐待（相談）	0件	7件	2件	7件
成年後見	1件	0件	0件	1件

- 地域ケア会議の開催

各専門分野における研究、連携、検討会を実施。

- ・全体会 2回（5・3月）(前年度 同数)
- ・認知症支援部会 3回（6～2月）(前年度 同数)
- ・医療介護連携部会 3回（6～2月）(前年度 同数)

- 徘徊高齢者等検索ネットワーク会議の開催 2回(前年度 1回)
登録者数 15人(前年度 18人)

○高齢者実態調査の実施（5月1日基準日）

調査高齢者 3,219人（令和2年度より町内施設入居者については調査対象より除外、他市町村の滞在者含む）（前年度 3,207人）

●認知症総合支援事業

認知症初期集中支援チーム

（上富良野町立病院 医師、看護師及び地域包括支援センター）実績なし（前年度 実績なし）

●任意事業

○生活管理指導短期宿泊事業

16万6千円 3回 29日間（前年度 12万9千円 7回 24日間）

○介護給付適正化事業（介護プラン点検）

34万8千円 ケアプラン点検6件 講師3名 6事業所 17名

※介護事業所向け講演を含め2日間で実施

（前年度 同額 ケアプラン点検同数 講師同数 事業所同数 18名）

○権利擁護センター事業

令和2年6月1日から社会福祉協議会へ委託し事業開始。

委託料 587万9千円（前年度 449万1千円）

●指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

○計画作成件数 194件うち委託99件（前年度 147件うち委託122件）

○基本チェックリストの実施 62件（前年度 45件）

●生活支援体制整備事業

令和2年4月1日から社会福祉協議会へ委託し事業開始。

委託料 862万9千円（前年度 537万1千円）

○おたすけサポーター数 37人（前年度 22人）

○おたすけサポーター活動事業利用件数 140件（前年度 167件）

●上乗せサービス

○保険給付外上乗せサービス 4万1千円（前年度 実績なし）

●介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会

○11人 3回 5万5千円（前年度 12人 3回 6万円）

（年度中1名退任、1名委嘱）

ラベンダーハイツ事業特別会計事業報告書

1 総括

ラベンダーハイツ事業については、介護保険制度を踏まえながら、地域の中で安心して生活できる老人福祉施設の拠点としてサービスを提供するとともに、デイサービスセンター、ショートステイ、居宅介護支援を通じて介護予防・生きがい及び要介護状態の方に対する多様な在宅サービスを実施しています。地域ボランティアの協力を得ながら、利用者が健康で生きがいのある日常生活を送ることができるよう、きめ細やかでぬくもりのある施設運営に努めているところです。

施設・設備等については、開設後 39 年が経過していることから経年劣化が進むなか、施設全体の中で緊急を要するものを最優先に修繕や備品の整備を行ってきました。今年度は、介護用スロープ付軽自動車及び除雪機、厨房備品（食器消毒保管庫、食器洗浄機、冷凍冷蔵庫）について特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を活用して整備したところです。

施設の利用状況については、特養及びデイサービスセンターにおいては、多くの入院者が発生し、またコロナ禍の影響により利用が低迷するなど目標を達成することは出来ませんでした。ショートステイについて、利用者の需要に対するサービス提供がはかられたことにより目標数値に近い結果となりました。

○日平均施設利用人員

区分	令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度	
	目標	利用実績	目標	利用実績	目標	利用実績
特養	48.5 人	45.3 人	48.5 人	47.8 人	48.0 人	47.4 人
ショートステイ	5.0 人	4.1 人	5.0 人	4.5 人	5.0 人	3.2 人
ディサービス	18.0 人	15.6 人	18.0 人	16.2 人	18.0 人	15.8 人

経営状況については、経営安定化対策として一般会計から一定の繰り入れを行いながら、効率的な運営と経営の安定化を図っているところです。また看護職員や介護職員の新規採用など介護体制の安定化に努めながら、新たな入所者の受け入れを図り、収入の確保に取り組んでいるところです。

2 収支の状況

歳入総額は 3 億 2,394 万円（前年度対比△2,050 万円減）、歳出総額は 3 億 1,387 万円（同△1,908 万円減）、繰越明許費繰越金 424 万 7 千円の歳入歳出差引額 1,007 万円（同△142 万円減）となり、実質収支は、黒字となりました。

予算総額に対する収入割合は 93%、調定額に対しては 100%となっています。

歳入については、経営安定化対策分含め一般会計から 5,310 万 9 千円の繰り入れを行いました。

区分	令和 4 年度	令和 3 年度	増減額	増減率
歳入総額	3 億 2,394 万円	3 億 4,444 万円	△2,050 万円	△6.0%
歳出総額	3 億 1,387 万円	3 億 3,295 万円	△1,908 万円	△5.7%
差引	1,007 万円	1,149 万円	△142 万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より 2,050 万円、6.0%の減となっています。

増減した主な要因としては、サービス収入（前年度 1,628 万円減）、繰越金（同 356 万円増）、道支出金（同 832 万円増）、国庫支出金（同 639 万円減）、一般会計繰入金（同 216 万円減）などがあげられます。

（参考内訳 施設整備）

- ・ 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（リフト付き小型バス） △1,280 万円

【歳出】

前年度より 1,908 万円、5.7%の減となっています。

増減した主な要因としては、一般管理費において人件費（前年度 1,483 万円減）、需用費（光熱水費 同 142 万円増、修繕費 同 107 万円増）、委託料（同 176 万円増）、備品購入費（同 129 万円増）、償還金利子及び割引料（同 147 万円増）、デイサービスセンター事業費において、備品購入費（同 1,123 万円減）、ラベンダーハイツ事業費において、報酬（同 407 万円増）、備品購入費（同 226 万円増）、施設整備基金積立金（同 5,00 万円減）などがあげられます。

簡易水道事業特別会計事業報告書

1 総括

簡易水道事業は、昭和 53 年度東中地区に給水を開始し、昭和 63 年度里仁地区（平成 9 年度西部地区と改称）、平成 12 年度江花地区にも給水区域を拡大し良質な水道水を供給しています。

各地区とも給水を開始してから一定の期間を経過していることから、施設の維持管理に努めてまいります。

2 使用状況

簡易水道の使用状況は給水戸数 338 戸（前年度対比 4 戸減）、有収水量 80,398 m³（同 477 m³減）となりました。

（単位：戸、m³）

区 分	令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度	
	給水戸数	有収水量	給水戸数	有収水量	給水戸数	有収水量
東中地区	185 戸	44,186 m ³	186 戸	45,277 m ³	186 戸	45,327 m ³
西部地区	110 戸	24,198 m ³	114 戸	24,436 m ³	117 戸	24,407 m ³
江花地区	43 戸	12,014 m ³	42 戸	11,162 m ³	42 戸	9,363 m ³
計	338 戸	80,398 m ³	342 戸	80,875 m ³	345 戸	79,097 m ³

3 収支の状況

歳入総額は 8,007 万円（同 303 万円減）、歳出総額は 7,696 万円（同 163 万円増）で、歳入歳出差引額 311 万円（同 466 万円減）となりました。

予算額に対する収入割合は 102.0%、調定額に対しては 100.0%となっています。

不納欠損処分は、水道使用料の 1 万円となっています。

水道使用料の収納率は 100.0%となっています。

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	増減額	増減率
歳入総額	8,007 万円	8,310 万円	△303 万円	△3.6%
歳出総額	7,696 万円	7,533 万円	163 万円	2.2%
差 引	311 万円	777 万円	△466 万円	—

※端数整理により収支差引額は整合しない

4 決算の特徴

【歳 入】

前年度より 303 万円、3.6%の減となっています。

増減した主な要因としては、消費税還付金（同 763 万円減）、町債（同 550 万円減）、繰越金（同 584 万円増）一般会計繰入金（同 433 万円増）があげられます。水道使用料は、使用水量の減少により、9 万円の減となっています。

【歳 出】

前年度より 163 万円、2.2%の増となっています。

増減した主な要因としては、一般会計繰出金（同 584 万円増）、検満量水器取替工事等の工事請負費（同 124 万円増）、備品（量水器）購入費（同 72 万円増）、地方公営企業法適用化業務等の委託料（同 533 万円減）、需用費（同 75 万円減）があげられます。

公共下水道事業特別会計事業報告書

1 総括

健康で快適な生活環境づくりと公共水域の水質保全を図ることを目的として、昭和 57 年度から事業着手し平成 3 年 7 月に供用開始した公共下水道事業は、管渠整備については平成 17 年度をもってほぼ完了し、令和 4 年度末での整備率（対全体計画）は 83.4%、普及率は 82.6%であり、適正な維持管理が主な事業となっています。

下水道施設の要である浄化センターについては、主要施設が供用から 31 年が経過し、老朽化が進んでいることから、長寿命化計画による設備更新を実施し、安定的な施設運営を図るとともに事業費の平準化や包括的維持管理業務委託の検証をしながら経費の抑制、効率的な執行に努めました。

経営状況については、有収水量 1^mあたりの使用料収入 177.0 円（前年度対比 0.1%増）に対し、有収水量 1^mあたりの汚水処理費は 376.3 円（同 0.1%増）で、汚水処理費回収率は 47.0%（同 0.1%増）となりましたが、厳しい状況にあります。汚水処理費を全て使用料で賄うことは現時点では困難ではありますが、独立採算制の原則に基づき、経費の効果的な執行および健全な運営財源確保に向け、施設利用率を高めるため水洗化率（令和 4 年度末現在 90.6%）の向上等の企業努力を続けると共に、資本費平準化債などの財政措置を繰り込みながら、今後も受益者負担の原則に基づき、段階的に使用料水準の適正化を図り、下水道事業経営の安定化を推進してまいります。

2 収支の状況

歳入総額は 5 億 6,682 万円（同 1 億 3,457 万円増）、歳出総額は 5 億 6,023 万円（同 1 億 3,098 万円増）で、実質収支額では 659 万円（同 359 万円増）となりました。

予算額に対する収入割合は 96.5%、調定額に対しては 99.9%となっています。

収入未済額は、下水道使用料の 60 万 4 千円（同 8 万 1 千円減）です。

収納率は、受益者負担金及び分担金 100%（現年度分 100%）、下水道使用料 99.6%（現年度分 99.6%、滞納繰越分 91.7%）となっています。

不納欠損処分は、下水道使用料 0 万円（同 1.3 万円減）となっています。

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	増減額	増減率
歳入総額	5 億 6,682 万円	4 億 3,225 万円	1 億 3,457 万円	31.1%
歳出総額	5 億 6,023 万円	4 億 2,925 万円	1 億 3,098 万円	30.5%
差 引	659 万円	300 万円	359 万円	—

※端数整理により収支差引額は整合しない

3 決算の特徴

【歳 入】

前年度より 1 億 3,457 万円、31.1%の増となっています。

増減した主な要因としては、町債（同 5,140 万円増）、一般会計繰入金（同 2,445 万円増）、

建設事業費の年次事業量の変動に伴う国庫支出金（同 6,027 万円増）、雑入（同 139 万円増）、繰越金（同 190 万円減）、受益者負担金、同 110 万円減）、があげられます。

【歳 出】

前年度より 1 億 3,098 万円、30.5%の増となっています。

増減した主な要因としては、企業債償還金の元金（同 790 万円増）、企業債償還金の利子（同 322 万円減）、建設事業費（同 12,209 万円増）、浄化センター等施設管理費（同 210 万円増）、繰出金（同 190 万円減）があげられます。